

千葉大学大学院融合理工学府 (博士後期課程)

【平成30年10月入学・平成31年4月入学第1回学生募集要項】
【平成31年4月入学第2回学生募集要項】

Chiba University
Graduate School of Science and Engineering
Doctoral Program

Admission Guidelines and Application Forms
for October 2018 Admission and
1st/2nd Selections of April 2019 Admissions

この募集要項で出願できるコースは以下のとおりです。
※融合理工学府の複数コースへの併願はできません。

出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育
研究内容等について問合せの上、出願してください。

情報科学コース
リモートセンシングコース
都市環境システムコース
物質科学コース
共生応用化学コース
建築学コース
イメージング科学コース
デザインコース
機械工学コース
医工学コース
電気電子工学コース

大学院融合理工学府ホームページ <http://www.se.chiba-u.jp>
千葉大学ホームページ <http://www.chiba-u.jp>

目 次

Contents

平成30年10月入学・平成31年4月入学第1回	1
April 2019 Admission/1 st Selection, October 2018 Admission	13
平成31年4月入学第2回	27
April 2019 Admission/2 nd Selection	39
教員一覧 List of Faculty Members	53

この募集要項で出願できるコースは以下のとおりです。

数学情報科学専攻

- ・情報科学コース

地球環境科学専攻

- ・リモートセンシングコース
- ・都市環境システムコース

先進理化学専攻

- ・物質科学コース
- ・共生応用化学コース

創成工学専攻

- ・建築学コース
- ・イメージング科学コース
- ・デザインコース

基幹工学専攻

- ・機械工学コース
- ・医工学コース
- ・電気電子工学コース

※上記にコース名がない場合、理学部学務係で募集要項を受取ってください。

【出願書類の提出・問合せ先】

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学理工系事務部工学部大学院学務グループ

電話：043 (290) 3885

Eメール: kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

平成30年10月入学・平成31年4月入学第1回学生募集要項

大学院融合理工学府博士後期課程では、平成31年4月入学の入学定員を第1回と第2回（平成31年2月実施）に分けて、以下のとおり学生募集を行います。平成30年10月入学の募集人員は、各コース共若干名です。なお、「募集人員」には、千葉大学大学院博士前期課程（修士課程）からの進学者も含まれます。また、出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について問合せの上、出願してください。

本募集要項は、募集人員、出願資格及び入学手続き日等以外は、入学時期に関わらず共通の内容となっています。

千葉大学、本学府及び各志望コースの大学院入学者受入れ方針は、ホームページをご覧ください。

1 この募集要項で出願できる専攻・コース及び募集人員

専攻名	コース名	募集人員	
		平成30年 10月入学	平成31年 4月入学 第1回
数学情報科学	情報科学	若干名	4名
地球環境科学	リモートセンシング	若干名	6名
	都市環境システム	若干名	5名
先進理化学	物質科学	若干名	8名
	共生応用化学	若干名	5名
創成工学	建築学	若干名	6名
	イメージング科学	若干名	2名
	デザイン	若干名	10名
基幹工学	機械工学	若干名	6名
	医工学	若干名	5名
	電気電子工学	若干名	6名

2 出願資格

次のいずれかに該当する者

注意：以下の（1）～（8）の中の※が付いた年月の平成31年3月は平成31年4月入学者の場合であり、平成30年10月入学者の場合の年月は平成30年9月に読み替えます。

- （1）修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成31年3月※に修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- （2）外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月※

までに授与される見込みの者

- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月*までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月*までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月*までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、上記出願資格（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び平成31年3月*までに認められる見込みの者で、本学府において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの及び平成31年3月*までに24歳に達するもの

出願資格（6）、（7）、（8）による志願者は、事前に出願資格の認定審査が必要となりますので、「15 出願資格の認定手続について」を参照してください。

3 出願手続等

- (1) 受付期間 **平成30年6月18日（月）～6月21日（木）まで（必着）**
- (2) 受付時間 9時から17時まで
- (3) 受付場所 工学系総合研究棟2 2階

次の（4）の出願書類を取り揃えて、**直接持参してください。**（裏表紙の地図を参照のこと）

なお、やむを得ず郵送する場合は、封筒の表に「大学院融合理工学府願書在中」と朱書きし、

（1）の出願受付期間までに必着するように、理工系事務部工学部大学院学務グループあてに書留速達で郵送してください。（日本国外から出願する場合は、EMSで送付してください。）

また、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接出願する場合は、あらかじめ理工系事務部工学部大学院学務グループへ連絡してください。

(4) 出願書類

①入学願書、②受験票・写真票のみ、平成31年4月入学者用 **A1** **A2** と平成30年10月入学者用 **B1** **B2** に分かれています。ほかの提出書類は平成31年4月入学と平成30年10月入学共に全て共通です。

記入に際しては、黒のボールペンを用いて自筆、楷書でいねいに記入してください。(消せるボールペンなど改ざん可能なものは使用しないでください。) 誤って記入した場合は、二重線で消し、余白に記入してください。

本学所定用紙 **C** ~ **H** は、本学府のホームページからダウンロードして使用することも可能です。ただし **A1** **A2** と **B1** **B2** は、この募集要項にとじ込みのものを必ず使用してください。

(外国人志願者は、以下の出願書類を英語で作成しても差し支えありません。)

出 願 書 類	注 意 事 項 等
①入学願書	本学所定の用紙 A1 又は B1 に記入してください。
②受験票・写真票	本学所定の用紙 A2 又は B2 に記入してください。 (受験票と写真票は切り離さないでください。)
<p>③検定料</p> <p>※千葉大学大学院在籍者は、検定料は不要です。</p> <p>※現在国費外国人留学生の場合は、検定料は不要です。事前にお問合せ願います。</p>	<p>検定料は、出願する前に振り込んでください。検定料は返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が平成31年3月29日(金)17時までに所定の返還手続を行った場合は、全額を返還します。返還手続の詳細については、理工系事務部工学部大学院学務グループに確認してください。</p> <p>●日本国内居住の志願者</p> <p>出願する前に、この要項に添付してある所定の振込用紙により、検定料30,000円を最寄りの銀行等の窓口で振り込んでください。(振込手数料は本人負担となります。なお、ゆうちょ銀行では振り込むことができませんので注意してください。また、ATM(現金自動預払機)は使用できません。) 振込後、銀行等から受領した検定料振込証明書「貼付用(大学提出用)」を志願票に貼り付け、「検定料納入方法」の「銀行振込」欄にチェックを入れてください。</p> <p>なお、証明書に取扱い金融機関出納印がないものは無効となりますので、金融機関で受領する際に必ず確認してください。</p> <p>入学願書を持参する場合も、検定料は振り込んでください。</p> <p>●海外在住の志願者</p> <p>出願する前に、クレジットカード決済により、検定料30,000円の支払手続をしてください。</p> <p>① 千葉大学ホームページ (http://www.chiba-u.ac.jp) の日本語版トップページにある<入試案内>→<海外からの検定料支払い>→<検定料支払い受付画面へ>から手続を行ってください。</p> <p>(検定料支払い受付画面：https://www.kentei.chiba-u.jp)</p> <p>② 検定料の支払手続終了後、千葉大学から申込内容確認のEメールが送信されます。内容確認後、そのEメールの文面を印刷して、出願書類に添付して提出してください。</p>

出 願 書 類	注 意 事 項 等
	<p>(注) 1 入学願書にある「検定料納入方法」の「クレジット決済」欄にチェックを入れてください。</p> <p>2 クレジットカードによる検定料の支払は、平成30年5月31日(木)から手続可能となります。</p> <p>3 利用できるクレジットカードの種類については、検定料支払手続の際にホームページで必ず確認してください。</p> <p>海外からの検定料支払方法は、クレジットカード決済のみとなります。海外の銀行からの振込送金による支払はできません。クレジットカード決済による手続ができない場合は、理工系事務部工学部大学院学務グループまで連絡をしてください。</p>
④成績証明書 各1通	<p>1. 大学院修士課程(博士前期課程)の成績証明書</p> <p>2. 大学学部の成績証明書</p>
⑤写真3枚	<p>出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向き・脱帽の同じ写真(縦4cm×横3cm)を入学願書 A1 又は B1 , 受験票・写真票 A2 又は B2 の写真欄に貼り付けてください。</p>
⑥修士課程修了証明書 又は修了見込証明書	<p>最終出身学校の長又は研究科長が作成したもの。 「修了見込証明書」を提出する者は、入学手続きの際、「修了証明書」を提出してください。</p>
⑦修士の学位論文等	<p>●修士の学位を有する者</p> <p>1. 学位論文のコピー</p> <p>2. 学位論文の要旨(本学所定の様式 C により2,000字以内)</p> <p>●修士の学位を有しない者</p> <p>1. 研究経過報告書(本学所定の様式 D により2,000字以内)</p> <p>2. 研究業績調書(本学所定の様式 E)は、研究経過報告書以外に研究発表等の資料があれば提出してください。</p>
⑧研究計画書	<p>本学所定の様式 F に記入してください。</p>
⑨返信用封筒・受験票 等在中	<p>●日本国内居住の志願者 封筒には志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手362円分を貼ってください。</p> <p>●海外在住の志願者 封筒には志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記してください。海外から出願する場合は、郵便切手は不要です。EMSで送付します。</p>
⑩住所シール	<p>すべてに記入してください。</p>
⑪その他	<p>在職のまま在学しようとする志願者は、所属長の受験許可書(本学所定の様式 G による)を提出することが望まれます。</p>

外国人志願者は、上記提出書類のほか下記の書類を提出してください。	
⑫履歴書	本学所定の用紙 H に記入してください。
⑬住民票の写し	<p>●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。</p> <p>●海外在住の志願者 パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</p>

(5) 出願の際の留意事項等

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② 証明書類は、指定がない限り全て原本が基本です。コピー、ファックスや公式でない印刷物は受理できません。また、一度受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。再発行されない原本を提出する場合、出願前に必ず理工系事務部工学部大学院学務グループに相談してください。
- ③ 婚姻等により証明書と入学願書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本（コピー可）を添付してください。
- ④ 出願書類 **C** ～ **H** を記入の際、ワープロソフト等を使用しても差し支えありません。（所定の用紙に文章等を紙で貼りつけたものは不可）
- ⑤ 出願後の出願内容の変更は認めません。ただし、出願後の住所変更については書面（書式は自由）により届け出てください。
- ⑥ 入学願書等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 本選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- ⑧ その他不明な点があるときは、理工系事務部工学部大学院学務グループへ問合せください。

4 入学者選抜

(1) 選抜方法

入学者の選抜は学力検査及び成績証明書を総合して行います。

(2) 学力検査

口頭試問：修士学位論文及び研究計画書 **F** 等について、パワーポイント等を用いて説明してもらい、それに関する質疑応答を行います。

詳細を必ず、志望する指導教員におたずねください。

(3) 学力検査日時

平成30年8月21日（火）10時～

※海外在住の志願者で、学力検査日当日に来学できない場合には、事前学力検査の制度があります。詳細は、出願前に希望する指導教員へお問合せください。

(4) 学力検査場

千葉大学西千葉キャンパスで行います。詳細は、注意事項掲示で確認してください。

5 注意事項

- (1) 試験に必要な注意事項，学力検査室の配置等を平成30年8月20日（月）10時に工学部掲示板に掲示します。（裏表紙の地図を参照のこと）
- (2) 入学試験期間中は，受験票を必ず持参・携帯してください。
- (3) 検査当日，最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがあります，これらの行為は本学とは一切関係ありませんので，不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じても本学は一切責任を負いません。

6 身体等に障害のある入学志願者の事前相談

身体等に障害があり，受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とする場合は，出願に先立ち，次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 提出書類

- ① 事前相談申請書（用紙は，理工系事務部工学部大学院学務グループに請求してください。）
- ② 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

(2) 事前相談の締切日

平成30年5月18日（金）17時まで

(3) 申請書請求及び書類提出先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学理工系事務部工学部大学院学務グループ

電話：043（290）3885

Eメール：kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

(4) 相談内容の検討

提出された書類に基づき，本学関係者で検討を行います。ただし，検討の過程において，本人，保護者又は出身大学関係者へ照会する場合があります。

7 合格者発表

平成30年8月31日（金）14時に工学部掲示板に掲示します。

合格者には合格発表後速やかに合格通知書及び関係書類を簡易書留郵便で送付します。

なお，結果についての電話やEメールによる問合せには一切お答えできません。

8 入学手続

(1) 入学手続日

平成30年10月入学の場合：平成30年9月13日（木）・14日（金）

（入学手続書類は，合格通知書とともに簡易書留郵便で送付します。）

平成31年4月入学の場合：平成31年3月18日（月）・19日（火）

（入学手続き書類は、2月下旬頃に簡易書留郵便で送付します。）

（注）1 入学手続きには「受験票」又は「合格通知書」の提示が必要ですので大切に保管してください。

2 上記期間内に入学手続きを完了しないと、入学を辞退したものとみなされます。

（2）入学時の必要経費等

■入学料 282,000円（千葉大学大学院在籍者は、入学料は不要です。）

■授業料 半期260,400円 年額520,800円

（注）1 平成31年4月入学者の前期分授業料は5月に、平成30年10月入学者の後期分授業料は11月に口座引落により納入していただきます。翌期以降の授業料については、前期分授業料は4月、後期分授業料は10月が口座引落の月となります。口座引落手続きについての詳細は入学手続きの際に改めてお知らせします。

2 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

3 入学料及び授業料が免除される制度があります。

詳細は、千葉大学ホームページ

<http://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/exemption.html>をご覧ください。

入学料及び授業料免除に関する問合せ先

学務部学生支援課 電話：043（290）2178

■学生保健互助会費 6,000円（3年分）

全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としております。

詳細は、学生保健互助会へ問合せてください。

電話：043（290）2220 Eメール：def2219@office.chiba-u.jp

■学生教育研究災害傷害保険料 3,620円（3年分・付帯賠償責任保険を含む）

全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。

また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

詳細は、学務部学生支援課へ問合せってください。

電話：043（290）2162 Eメール：ddc2162@office.chiba-u.jp

9 修了要件

本学府博士後期課程の標準修業年限は3年です。修了要件は3年以上在学し、本学府で定めた単位を14単位以上修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格することが条件となります。

10 修了期間短縮について

在学中の研究業績が特別に優れている場合、あるいは社会人等で研究業績が3年間で修了するために必要な業績と同等以上と認められる場合、修了期間を最短で1年間まで短縮できます。

11 昼夜開講制について

本学府博士後期課程では、教育上特別の必要があると認めるときは、夜間その他の時間又は適切な時期に講義を聴講し、研究を行うことができます。

希望者は、あらかじめ志望する指導教員に照会してください。

また、その旨入学願書に記入してください。

12 長期履修学生制度について

職業を有している等の社会人学生で、1年間又は1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、本学府の標準修業年限（博士後期課程は3年間）を超えて在学しなければ課程を修了することができないと考える者に対して、申請に基づき、大学が審査し、最長6年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の3年間（6学期）の総額を在学学期で除した額を分割して支払うことになります。

本制度を希望する者は、あらかじめ志望する指導教員に照会してください。

また、その旨入学願書に記入してください。

13 成績の本人開示について

本試験に関する個人成績を、受験者本人からの申込に基づき開示します。

なお、個人情報の保護のため、代理人による申込はできません。

(1) 成績開示対象者：本試験を受験して不合格となった者

(2) 申込受付期間：平成30年9月3日（月）から平成30年9月28日（金）まで（必着）

また、申込の際には受験票が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

詳しくは、理工系事務部工学部大学院学務グループに問合せってください。

14 特別プログラムについて

基幹工学専攻機械工学コース、医工学コース及び電気電子工学コースでは、千葉大学と上海交通大学の2つの学位を取得するダブルドクターディグリープログラムがあります。プログラムについての詳細はホームページ（<http://icrc.chiba-u.jp/>）で確認してください。

15 出願資格の認定手続について

出願資格（6）、（7）、（8）による志願者は、次の手続を行ってください。

本学府が審査の上、決定します。

志願者は、提出前にあらかじめ理工系事務部工学部大学院学務グループへ問合せってください。

(1) 提出書類

本学所定用紙 I E J H は、本学府のホームページからダウンロードして使用することも可能です。

提出書類	注意事項等
入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙 <input type="checkbox"/> I に記入してください。
研究業績調書	本学所定の用紙 <input type="checkbox"/> E に記入してください。

成績証明書	最終出身学校の長が作成したもの。
卒業証明書	最終出身学校の長が作成したもの。
推薦書	本学所定の用紙 J に記入してください。 有職者の場合、本人を熟知し、職場において指導的立場にある者が作成したものであってもよい。 その他の場合は、自己推薦書でもよい。その場合の様式は任意とします。
住所シール	すべてに記入してください。
その他	審査の参考となるもの。（学術論文及びそれに相当するもの）
外国人志願者は、上記提出書類のほか下記の書類を提出してください。	
履歴書	本学所定の用紙 H に記入してください。
住民票の写し	<p>●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。</p> <p>●海外在住の志願者 パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</p>

(2) 提出期間

平成30年5月16日（水）から5月18日（金）まで（必着）

(3) 提出方法

受付時間：9時から17時まで

受付場所：理工系事務部工学部大学院学務グループ

送付先 〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1-33

千葉大学理工系事務部工学部大学院学務グループ

※提出書類を郵送する場合は、封筒の表に「出願資格認定申請在中」と朱書きの上、書留郵便で送付してください。（日本国外から出願する場合はEMSで送付してください。）

書留郵便又はEMSで出願する場合も平成30年5月18日（金）17時までに必着とします。

また、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接送付する場合は、あらかじめ理工系事務部工学部大学院学務グループへ連絡してください。

(4) 結果通知

認定の結果は、本人宛通知します。

(5) 出願手続

出願資格を有すると認められた場合、願書受付期間に出願してください。その際、出願資格認定申請時に提出した書類については、改めて提出する必要はありません。

(6) 入学者選抜

出願資格を有すると認められた志願者の選抜は、すべて一般志願者と同様に行います。

Chiba University
Graduate School of Science and Engineering
Doctoral Program

Admissions Guidelines and Application Forms
for October 2018 Admission and
1st Selection of April 2019 Admission

Those departments available for applying for the program in the guidelines are as follows.

An applicant may not submit two or more applications at the same time, to the graduate school.

Before applying, please contact directly a desired research supervisor in the education and research field that you wish to choose, and inquire about the content of the related education and research or others so as to confirm your choice.

The departments of;

Applied and Cognitive Informatics
Environmental Remote Sensing
Urban Environment Systems
Materials Science
Applied Chemistry and Biotechnology
Architecture
Imaging Sciences
Design
Mechanical Engineering
Medical Engineering
Electrical and Electronic Engineering

Those departments available for applying for the program in the guidelines are as follows.

<i>Graduate School of</i>	<i>Division of</i>	<i>Department of</i>
Science and Engineering	Mathematics and Informatics	Applied and Cognitive Informatics
	Earth and Environmental Sciences	Environmental Remote Sensing
		Urban Environment Systems
	Advanced Sciences and Engineering	Materials Science
		Applied Chemistry and Biotechnology
	Creative Engineering	Architecture
		Imaging Sciences
		Design
	Fundamental Engineering	Mechanical Engineering
		Medical Engineering
		Electrical and Electronic Engineering

*You may receive the admission guidelines at the Student Affairs at the Faculty of Science when you are interested in other departments at the graduate school of Science and Engineering except of those in the above table.

Contact & Admission Application Submission

Graduate Student Affairs
Administration Office for Faculty of Engineering
Chiba University
1-33 Yayoi-cho, Inage-ku, Chiba City, Chiba 263-8522 Japan
TEL: 043-290-3885
Email: kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

Chiba University Graduate School of Science and Engineering
Admissions Guidelines and Application Forms for
Doctoral Program for
October 2018 Admission and April 2019 Admission/1st Selection

The Graduate School of Science and Engineering invites applications for its Doctoral Program as outlined in the table below. For entrance in April 2019, Chiba University selects applicants through 1st and 2nd selections that will be held in February 2019. For entrance in October 2018, a few applicants each department will be selected. Potential applicants include students from the Chiba University Graduate School's Master's Program who wish to take the next step in their education.

Before applying, please contact a desired supervisor in the education and research field that you wish to choose, and inquire about the content of the related education and research so as to confirm your choice.

Information of this booklet except Section 1, 2 and 8 is useful all in common for both April and October Admissions.

You can view Admissions Policy of every department in addition to those of Chiba University and the Graduate School of Science and Engineering on the website.

1. Applicable Divisions, Departments and Number of Students to Be Admitted for this Guidelines

<i>Division</i>	<i>Department</i>	<i>Number of Students to Be Admitted</i>	
		<i>October 2018 Admission</i>	<i>April 2019 Admission 1st Selection</i>
Mathematics and Informatics	Applied and Cognitive Informatics	A few	4
Earth and Environmental Sciences	Environmental Remote Sensing	A few	6
	Urban Environment Systems	A few	5
Advanced Sciences and Engineering	Materials Science	A few	8
	Applied Chemistry and Biotechnology	A few	5
Creative Engineering	Architecture	A few	6
	Imaging Sciences	A few	2
	Design	A few	10
Fundamental Engineering	Mechanical Engineering	A few	6
	Medical Engineering	A few	5
	Electrical and Electronic Engineering	A few	6

2. Qualifications for Admission Application

Applicants must meet one of the following qualifications.

The asterisked deadline of March 2019 in the following (1)-(8) concerns applicants who will enter the graduate school in April 2019. For applicants proposing to enter from October 2018, the deadline is September 2018.

- (1) The applicant has a master's degree or professional degree, or expects to obtain one by March 2019*.
- (2) In a foreign country, the applicant has been granted, or expects to be granted by March 2019*, a degree corresponding to a master's degree or a professional degree.
- (3) The applicant, by reviewing, in Japan, the subjects in the correspondence education conducted by a foreign school, has been granted, or expects to be granted by March 2019*, a degree corresponding to a master's degree or a professional degree.
- (4) The applicant has completed a foreign graduate school's course, conducted at an educational institution in Japan that is an accredited part of the educational system of the related foreign country and also recognized by Japan's Minister of Education, Culture, Sports Science and Technology, and has consequently been granted a degree corresponding to a master's degree or a professional degree or expects to receive such a degree by March 2019*.
- (5) The applicant has been granted, or expects to be granted by March 2019*, a degree corresponding to a master's degree, through course completion at the United Nations University as prescribed in Article 1-(2) of the Act on special Measures Incidental to Enforcement of the Agreement between the United Nations and Japan regarding the Headquarters of the United Nations University (Act No. 72 of 1976), which was established under the December 11, 1972 resolution of the General Assembly of the United Nations.
- (6) The applicant has completed a course study at a school outside of Japan, in an educational institution as designated above in (4) of the required qualifications, or in the United Nations University, has passed the examination and screening equivalent to those prescribed in Article 16-2 of the Standards for Establishment of Graduate Schools, and has been recognized as having academic abilities at least equivalent to that of a Master's degree holder, or is expected to be recognized by March 2019*, and has been recognized by this school as having academic abilities at least equivalent to that of a Master's degree holder.
- (7) The applicant meets either of the following qualifications designated in Ministry of Education Bulletin No. 118 of September 1, 1989.
 - ① After graduating from college, the applicant engaged in at least two years of research at a university, research center, etc. and, based on the resulting research achievements, etc., has been recognized, by the graduate school in question, as having scholarly attainments that are at least the equivalent of those of individuals who have a master's degree or a professional degree.
 - ② After completing a 16-year course of study in the educational institutions of a foreign country, or after reviewing, in Japan, the subjects in the correspondence education conducted by a foreign school and thereby completing a 16-year course of study in the educational institutions of the related foreign country, the applicant engaged in at least two years of research at a university, research center, etc., and, based on the resulting research achievements, etc., has been recognized, by the graduate school in question, as having scholarly attainments that are at least the equivalent of those of individuals who have a master's degree or a professional degree.
- (8) Based on an examination, conducted by this school, of the applicant's qualifications to enter this school, the applicant has been judged to have scholastic attainments that are at least the equivalent of those of individuals with a master's degree or a professional degree, and is also 24 years of age or will turn 24 by March 2019*.

Applicants who would meet the Qualifications (6), (7) or (8) above need another process in advance. Please view “15. Request for Judging Qualification for Admission Application.”

3. Application Procedures

(1) Period: **Monday, June 18, 2018—Thursday, June 21, 2018 (without fail)**

(2) Time: 9:00 to 17:00

(3) Venue: Engineering Research Bldg. No. 2, 2nd floor

(called *Kogaku-kei Sogo Kenkyuto 2*, See the back cover map of this booklet.)

Please prepare and **submit** application materials of Section (4) below to us **in person**.

If mailing your application of necessity, please send it by registered mail, writing “Application for admission to Graduate School of Science and Engineering” in red on the envelope. Mailed application materials must reach us by the same deadline as above. (If applying from outside Japan, send them by EMS.)

Incomplete documents may not be accepted. When application is to be made directly from abroad, applicants are strongly advised to contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering before application submission.

(4) Application Materials

Regarding ①Application Form, and ②Admission Ticket for Examination and Photo ID Card, there is each different sheet of Form **A1** **A2** for April 2019 Admission, and **B1** **B2** for October 2018 Admission. You should use the correct forms depending on their desired application. Other documents are all in common.

You must fill in clearly in block letters with a black ballpoint pen in case of making a handwritten entry. (**Erasable ballpoint pen which is capable of altering something cannot be used.**) When you make a mistake in writing, you should erase with double lines and write down in the blank space.

If you wish, you may download the documents of **C** **D** **E** **F** **G** and **H** from the website of the Graduate School of Science and Engineering. **A1** **A2** and **B1** **B2** should NOT be downloaded.

International applicants may prepare the documents for the application in English.

<i>Required Materials</i>	<i>Notes</i>
①Application Form	Fill in the prescribed form A1 or B1 .
②Admission Ticket for Examination and Photo ID Card	Fill in the prescribed forms A2 or B2 . (Do not separate these forms of Admission Ticket for Examination from Photo ID Card.)
③Examination Fee The following applicants are not charged the fee; ➤ current graduate students of Chiba University ➤ current Japanese Government (Monbukagakusho/MEXT) Scholarship students Contact the Graduate Student Affairs in advance.	The Examination Fee should be paid ahead of the application deadline Japan time. Once paid, no refunds will be made. It will be, however, fully refunded to the applicants who paid it by mistake, and besides, didn't apply for the admission, if they finish the prescribed procedure for the refund by 5:00 p.m. Friday, March 29, 2019 Japan time. For more details, please contact the Graduate Student Affairs of the Administration Office for Faculty of Engineering. ● Applicants residing in Japan JPY30,000 (1) Before applying, fill in the prescribed wire-transfer form (<i>Furikomi Irai-sho</i>) that is enclosed to this brochure, then make the wire-transfer at a nearby bank or others in Japan (but not at

	<p>Yucho Bank). Wire-transfer charges shall be borne by the applicant. Moreover, an ATM (automatic teller machine) may NOT be used for paying the Examination Fee. The Examination Fee should be paid ahead of the application deadline.</p> <p>(2) Following the wire-transfer, you will receive a wire-transfer certificate #1, marked “For Affixing (For Submittal to University),” that is to be affixed to Application Form A1 or B1. The certificate that the seal is not put on by the financial institution that handled the transaction will be invalid. Therefore, when you get the certificate, make sure that it has the seal. Check the appropriate item for bank transfer of Application Form A1 or B1.</p> <p>(3) If you are going to submit the application documents in person, please wire-transfer the Examination Fee in advance.</p> <p>(4) Payment by credit card will NOT be accepted.</p> <p>● Applicants residing outside Japan JPY30,000</p> <p>The prescribed wire-transfer form (<i>Furikomi Irai-sho</i>) that is enclosed in this brochure should be accepted only in Japan. If you have no acquaintances in Japan, payment of the Examination Fee should be made by credit card BEFORE applying as follows:</p> <p>(1) Please visit our website of Japanese version and follow the procedure for the payment. <千葉大学 Chiba University website: http://www.chiba-u.ac.jp >→<入試案内>→<海外からの検定料支払い>→<検定料支払い受付画面へ> (website of Online Examination Fee Payment System: https://www.kentei.chiba-u.jp)</p> <p>(2) You should soon receive an Email payment confirmation from Chiba University after your payment by credit card. You must print out the message of Email confirmation and send it together with the Application Form A1 or B1 to the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.</p> <p>Note 1. Check the appropriate item for credit card of Application Form A1 or B1. 2. Payment could be made as from Thursday, May 31, 2018. You must make a payment by credit card before applying. 3. About the kind of credit cards available, you can check and view it on the website when you follow the payment procedure.</p> <p>Payment from abroad must be made by credit card only. “Bank transfer” will not be accepted. If you cannot make a payment by credit card, please contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.</p>
④ Official Transcripts	Both of those below should be provided; 1. An official transcript of the master’s program and 2. An official transcript of undergraduate courses.
⑤ 3 Photographs	Affix 3 identical-frontal photographs from the waist up of yourself, without a hat, taken in the 3 months prior to application with glue; one to the prescribed place on Application Form A1 or B1 and the others on Admission Ticket for Examination and Photo ID Card A2

	or B2 . (Photo size: 4 cm long x 3 cm wide)
⑥ Master's Degree Certificate or Expected Master's Degree Certificate	Officially certified copy prepared by the president or dean of the graduate school of the last university attended. Applicants who submit a prospective Master's Degree Certificate must submit a Master's Degree Certificate following completion of their master's program.
⑦ Master's Thesis and Others	<p>● Applicants with a master's degree Both of those below should be provided; 1. A copy set of the master's thesis and 2. An Abstract C written in 2,000 words or less.</p> <p>● Applicants without a master's degree Those should be provided as below. 1. A Report on Research Activities D written in 2,000 words or less 2. A List of Research Achievements E If they have any research publications or other such documents to their credit, it should be also attached.</p>
⑧ Research Proposal	Applicants should submit their research proposal on the form prescribed by this school F .
⑨ Prescribed Return Envelope for Admission Ticket for Examination to Applicant	<p>1. <u>Postage stamp</u> ● Applicants residing in Japan Paste a 362-yen postage stamp which includes a special delivery charge, on a return envelope enclosed in this pamphlet.</p> <p>● Applicants residing outside Japan No postage stamp is required. It will arrive by EMS.</p> <p>2. <u>Full name and address</u> Write those on the return envelope is to be sent, and then submit the envelope along with the application documents.</p>
⑩ Address Stickers	<p>Fill in all stickers with full name, zip code and address.</p> <p>● Applicants of October admission One will be used for receiving in early Sep. 2018 and others are extra.</p> <p>● Applicants of April admission One will be used for receiving in early Sep. 2018. Another will be used for receiving in around late Feb. 2019 and the other is extra.</p>
⑪ Miscellaneous	For applicants who wish to remain employed in Japan while participating in the Doctoral Program, it is desirable that they submit an Admission form of examination G from the head of their unit at work.
<i>Non-Japanese applicants are to submit the additional documents listed below.</i>	
⑫ Curriculum Vitae	Use the form prescribed by this school H .
⑬ Certificate of Residence (<i>Juminhyo-no-Utsushi</i>)	<p>● Applicants residing in Japan This document must be obtained at the city, ward, town or village office in which the applicant resides. Photocopy is not accepted. This must include the following information.</p> <p>1. Visa status (<i>Zairyu-shikaku</i> or <i>Zairyu-kubun</i>) 2. Authorized period of stay (<i>Zairyu-kan</i>) in Japan 3. Nationality</p>

● **Applicants residing outside Japan**

Please submit a photocopy of the applicant's passport that indicates name, date of birth, sex, and if applicable, a copy of Japanese visa page.

(5) Points of Concern Regarding Application Submission

- ① Incomplete applications may not be accepted.
- ② **All official and original copies are required unless otherwise specified.** Photocopies, faxes and unofficial printouts CANNOT be accepted. **Submitted documents for application will not be returned under any circumstances.** In case you wish to submit an original copy which cannot be reissued, be sure to consult the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering in advance.
- ③ An Abstract of the Family Register (Certification of Individual Registration called *Koseki-shohon*) may be required when the current name written on the applications differs from the name written on other application materials for marriage or others. (A photocopy is acceptable in this case.)
- ④ A word processing software may be used to fill in the forms **C** to **H** prescribed by this school, that are to be submitted. (You may not paste a piece of paper downloaded or copied on the prescribed form with glue.)
- ⑤ Changing the contents of submitted documents will not be allowed once the application procedures are completed. However, if you change your address after the application, please provide written notification to that effect (the form to be used is optional).
- ⑥ Entrance permission may be revoked at any time, even after enrollment, if the application documents are found to be invalid or containing any false information.
- ⑦ In addition to being used for selecting applicants, personal information collected in the applicant selection process may be used for such purposes as managerial and administrative activities, academic guidance activities, and activities related to research and study on applicant selection methods
- ⑧ If anything in the application process is unclear, please contact us, the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.

4. Entrants Selection Process

(1) Selection Method

Applicants will be selected based on an examination and the transcripts.

(2) Examination

Oral interview: The applicants are required the PowerPoint presentation and others, about the master's thesis, the research proposal **F** and others, and besides are given an oral interview on them.

Be sure to discuss in detail with the prospective supervisor.

(3) Examination Date and Time

Tuesday, August 21, 2018, 10:00 a.m.

Note: For applicants residing outside Japan, there is an advance examination system if they cannot come to Japan and take the examination on the above exam date for some reason. Please directly contact the prospective supervisor for more information or questions before applying.

(4) Examination Location

It will be held at Nishi-Chiba Campus, Chiba University. The detailed information will be posted on the bulletin board. (See Section 5-(1).)

5. Precautions

- (1) Necessary information about the examination and assignment of examination rooms will be posted on the bulletin board of the Faculty of Engineering at 10:00 a.m. on the day before the examination. (See the back cover map of this booklet.)
- (2) Please be sure to bring and have your Admission Ticket for Examination with you during examination period.
- (3) On the entrance examination day, there happen to be some traders concerned with soliciting for notice of the exam results by telegram or the sales of goods at the nearby station or campus around. Those acts bear no relation to Chiba University. You must be careful not to be in troubled by being charged unreasonably for them. Chiba University will take no responsibility for it even if such an accident happens.

6. Advance Consultation for Applicants with Physical or Other Disabilities

If applicants with physical or other disabilities need their condition to be taken into consideration for taking the entrance examination or for taking courses and study after enrollment, please apply for advance consultation before the admission application.

- (1) Required Documents
 - ① Application form for advance consultation;
which is obtainable from the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.
 - ② Medical certificate issued by a doctor;
explaining, the type and degree of their disabilities, and also any specific treatment that they need.
- (2) Application Deadline
Friday, May 18, 2018, 5:00 p.m.
- (3) Contact & Application Submission
Graduate Student Affairs
Administration Office for Faculty of Engineering
Chiba University
1-33 Yayoi-cho, Inage-ku, Chiba City, Chiba 263-8522 Japan
TEL: 043-290-3885
Email: kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp
- (4) Consideration for Advance Consultation
We, the staffs at this university will consider based on the documents submitted above. We might contact the applicants, their parents or guardians, or the last university attended regarding the application.

7. Announcement of Examination Results

<i>Admission</i>	<i>Time and Date of Announcement of Exam Results</i>
October 2018	Friday, August 31, 2018, 2:00 p.m.,
April 2019	

It will be posted on the bulletin board of the Faculty of Engineering.

Successful applicants will receive a Letter of Notification of Acceptance (*Gokaku Tsuchi-sho*) and related documents which should be sent to the address written on the Address Stickers (See Section 3, (4)-⑩) by a simple registered mail right after the announcement of examination results.

However, any questions concerning results by telephone or email are not available.

8. Entrance Procedures

(1) Period

<i>Admission</i>	<i>Date of Entrance Procedures</i>
October 2018	Thursday, September 13, 2018—Friday, September 14, 2018
April 2019	Monday, March 18, 2019—Tuesday, March 19, 2019

October 2018 Admission: Detailed information and documents related to entrance procedures will be sent to the successful applicants with the Letter of Notification of Acceptance by a simple registered mail right after the announcement of examination results.

April 2019 Admission: Detailed information and documents related to entrance procedures will be sent to the successful applicants by a simple registered mail in around late February 2019.

Note: 1. The Letter of Notification of Acceptance or Admission Ticket for Examination will be needed for administrative process upon the entrance procedures. Please keep it securely.

2. **The successful applicants who did not complete the entrance procedures within the prescribed entrance procedures period mentioned above, will be regarded as enrollment declining.**

(2) Expenses

■ Admission Fee: JPY282,000 (Once at matriculation. Current Chiba University Graduate Students do not need to pay the admission fee.)

■ Tuition Fee: JPY260,400 half year (annual total tuition: JPY520,800)

Note: 1. Applicants of April Admission should pay the tuition for Spring semester (from April to September) in May, and those of October Admission should pay it for Fall semester (from October to March) in November, by automatic withdrawal, *Koza Hikiotoshi* which is available in the banking systems. But from the following semester, it should be paid in April for every Spring semester, and in October for every Fall semester, by automatic withdrawal, *Koza Hikiotoshi*. The detailed information on automatic withdrawal, *Koza Hikiotoshi* will be given at the time of the entrance procedure.

2. If the tuition or others be revised, the new tuition or others will go into effect as of the time of the revision.
3. There is a system by which the enrollment fee and tuition may be waived.

For details, please refer to the webpage below:

<http://www.chiba-u.ac.jp/international/isd/english/guide/tuition.html>

For more information, please inquire at the Student Support Division in the Department of Student Affairs.

Phone: (043) 290-2178

■ Fee for Student Health Mutual Aid Society: JPY6,000 (for 3 years)

This is required of all students and is payable at any post office or Yucho Bank.

The purposes of this society are for students to aid one another at times of illness and injury, and to contribute actively to the maintenance of student health.

For details, please inquire at the Student Health Mutual Aid Society Department.

Phone: (043) 290-2220

Email: def2219@office.chiba-u.jp

■ Premium for Student Disaster and Injury Insurance (coupled with Liability Insurance): JPY3,620 (for 3 years)

This is required of all the students and is payable at any post office or Yucho Bank.

That insurance covers injuries incurred in class, school events, extracurricular activities and commuting

to school. It also covers property damage or injuries to other people. The new insurance premiums will go into effect as of the time of the revision if the insurance premiums has been revised.

For details, please inquire at Student Support Division in the Department of Student Affairs.

Phone: (043) 290-2162

Email: ddc2162@office.chiba-u.jp

9. Completion Conditions

The standard residence period in the doctoral program at the Graduate School of Science and Engineering is three years. It is the necessary conditions to complete the doctoral program that you must be registered for three years or more, and also take fourteen credits or more which are provided by this graduate school, and besides, pass successfully both the dissertation evaluation and the final examination.

10. Early Completion

A student may shorten the period required to complete the doctoral program to a minimum of one year if the student has achieved exceptional research results while enrolled in the program or if the student, through his/her employment, etc., already possesses research achievements that are at least the equivalent of those required to complete the program in three years.

11. Day/Evening Course System

In the doctoral program at the Graduate School of Science and Engineering, students may, if it is deemed especially necessary for their education, take lectures and conduct research at night or at other appropriate times.

Applicants wishing such an arrangement should consult in advance with a supervisor in their educational field and then expressly state those wishes in their application for admission.

12. System of Completion of Curricula in Longer Term

For individuals who, because they are employed, etc., will be restricted in the number of units they can obtain, and in the time that they can devote to receiving research guidance, over the course of a year or a semester, and who therefore believe that they cannot complete this program unless they remain in it for longer than the standard number of years required to complete it (three years), there is a system whereby they can obtain a degree if they apply for an extension, are judged by the university to merit it, and then methodically complete the program over a period of up to six years.

As for the tuition of individuals thus recognized as long-term students, the total amount of tuition for the three years (six semesters) usually required to complete the program will be divided by the number of years that the student will remain in the program and then paid in yearly installments.

Applicants wishing to avail themselves of this system should consult in advance with a supervisor in their educational field and then expressly state those wishes in their application for admission.

13. About Disclosure of Examination Results to the Applicant

The examination-related personal results will be disclosed at the request of the applicant himself/herself.

However, application from representative may not be accepted for protecting personal information.

(1) Eligible applicant: an unsuccessful candidate who took the examination but was rejected.

(2) Application period: Monday, September 3, 2018 to Friday, September 28, 2018 (without fail)

Please keep the Admission Ticket for Examination safe which will be needed for the application.

For more information, please contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.

14. Special Double Degree Program

Those departments of Mechanical Engineering, Medical Engineering, and Electrical and Electronic Engineering, in the division of Fundamental Engineering further offer a special Double Degree Program, in which one will be able to receive double doctoral degrees from both of Chiba University and Shanghai Jiao Tong University. Please visit and view more information on the website: <http://icrc.chiba-u.ac.jp/english/index.html>.

15. Request for Judging Qualification for Application

Applicants who would meet the Required Qualifications (6), (7) or (8) need another procedure in advance as follows. Documents listed below are required to submit so that applicants are judged whether they are qualified to take the entrance examination by this graduate school.

The applicable applicants should contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering before applying.

(1) Filling of Documents

If they wish, they may download and use the documents of **I**, **E**, **J** and **H** from the website of the Graduate School of Science and Engineering.

<i>Required Materials</i>	<i>Notes</i>
Request for Judging Qualification for Admission Application for Doctoral Program	Use the form prescribed by this school I .
List of Research Achievements	Use the form prescribed by this school E .
Official Transcripts	An official transcript prepared by the president at the last university you attended.
Certificate of Graduation	An officially certified copy prepared by the president at the last university you attended.
Letter of Recommendation	Use the form J prescribed by this school. If the applicant is employed, a letter from an individual who is in a supervisory position at the workplace and knows the applicant well may be used. Otherwise, a letter of self-recommendation is acceptable.
Address Stickers	Fill in all stickers with full name, zip code and address. ●Applicants of October admission One may be used for receiving in May 2018. Another may be used for receiving in early Sep. 2018 and the other is extra. (Promptly notify us if the address is changed.) ●Applicants of April admission One may be used for receiving in May 2018. Another will be used for receiving in early Sep. 2018 and the other may be used for receiving in around late Feb. or early Mar. 2019. (Promptly notify us if the address is changed.)
Others	Treatise which is useful for the examination.
<i>Non-Japanese applicants are to submit the additional documents listed below.</i>	
Curriculum Vitae	Use the form prescribed by this school H .
Certificate of Residence (<i>Juminhyo-no-Utsushi</i>)	●Applicants residing in Japan This document must be obtained at the city, ward, town or village office in which the applicant resides. Photocopy is not accepted. This must include information as below.

	<ol style="list-style-type: none"> 1. Visa status (<i>Zairyu-shikaku</i> or <i>Zairyu-kubun</i>) 2. Authorized period of stay (<i>Zairyu-kikan</i>) in Japan 3. Nationality <p>● Applicants residing outside Japan Please submit a photocopy of the applicant's passport that indicates name, date of birth, sex, and if applicable, a copy of Japanese visa page.</p>
--	---

(2) Submission Period

Wednesday, May 16, 2018—Friday, May 18, 2018 (without fail)

(3) Submission Method

Time: 9:00 a.m.-5:00 p.m.

Location for submission in person: Graduate Student Affairs

Administration Office for Faculty of Engineering

Faculty of Engineering Bldg. No.11, 1st floor

(See the back cover map of this booklet.)

If mailing your application, please send it by registered mail, writing “Request for Judging Qualification for Admission Application” in red on the envelope. (If applying from outside Japan, send them by EMS.)

Mailed application materials must reach by the same deadline as above.

Address for submission by mail: Graduate Student Affairs

Administration Office for Faculty of Engineering

Chiba University

1-33 Yayoi-cho, Inage-ku, Chiba City, Chiba 263-8522 Japan

Incomplete documents may not be accepted. When application is to be made directly from abroad, applicants are strongly advised to contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering before application submission.

(4) Notification of Results

Applicants will be notified of the decision whether to recognize their qualification by mail.

(5) Admission Application Procedures

The applicants who are approved that they are qualified to take the entrance examination by this graduate school, still need to submit the rest of the admission application documents during the admission application period (see Section 3), though the documents already submitted in this recognition process are not necessary to be resubmitted for that.

(6) Entrants Selection Process

The admission's selection of the applicants approved in this recognition process, is conducted in the same manner as general applicants.

平成31年4月入学第2回学生募集要項

大学院融合理工学府博士後期課程では、平成31年4月入学の学生を以下のとおり募集します。なお、「募集人員」には、千葉大学大学院博士前期課程（修士課程）からの進学者も含まれます。また、出願に際しては、あらかじめ志望する指導教員に教育研究内容等について問合せの上、出願してください。

千葉大学、本学府及び各志望コースの大学院入学者受入れ方針は、ホームページをご覧ください。

1 この募集要項で出願できる専攻・コース及び募集人員

専攻名	コース名	募集人員
		平成31年4月入学 第2回
数学情報科学	情報科学	若干名
地球環境科学	リモートセンシング	若干名
	都市環境システム	若干名
先進理化学	物質科学	若干名
	共生応用化学	若干名
創成工学	建築学	若干名
	イメージング科学	若干名
	デザイン	若干名
基幹工学	機械工学	若干名
	医工学	若干名
	電気電子工学	若干名

2 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成31年3月に修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、

修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月までに授与される見込みの者

- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成31年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、上記出願資格（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び平成31年3月までに認められる見込みの者で、本学府において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号）
 - ① 大学を卒業した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上の研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したものと及び平成31年3月までに24歳に達するもの

出願資格（6）、（7）、（8）による志願者は、事前に出願資格の認定審査が必要となりますので、「15 出願資格の認定手続について」を参照してください。

3 出願手続等

(1) 受付期間 **平成30年12月13日（木）～12月14日（金）まで（必着）**

(2) 受付時間 9時から17時まで

(3) 受付場所 理工系事務部工学部大学院学務グループ（工学部11号棟1階）

次の（4）の出願書類を取り揃えて、**直接持参してください。**（裏表紙の地図を参照のこと）

なお、やむを得ず郵送する場合は、封筒の表に「大学院融合理工学府願書在中」と朱書きし、

（1）の出願受付期間までに必着するように、理工系事務部工学部大学院学務グループあてに書留速達で郵送してください。（日本国外から出願する場合は、EMSで送付してください。）

また、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接出願する場合は、あらかじめ理工系事務部工学部大学院学務グループへ連絡してください。

(4) 出願書類

記入に際しては、黒のボールペンを用いて自筆、楷書でていねいに記入してください。（**消せるボールペンなど改ざん可能なものは使用しないでください。**）誤って記入した場合は、二重線で消し、余白に記入してください。

本学所定用紙 C ～ H は、本学府のホームページからダウンロードして使用することも可

能です。ただし **A1** **A2** は、この募集要項に同じ込みのものを必ず使用してください。
 (外国人志願者は、以下の出願書類を英語で作成しても差し支えありません。)

出 願 書 類	注 意 事 項 等
①入学願書	本学所定の用紙 A1 に記入してください。
②受験票・写真票	本学所定の用紙 A2 に記入してください。(入学願書と受験票は切り離さないでください。)
<p>③検定料</p> <p>※千葉大学大学院在籍者は、検定料は不要です。</p> <p>※現在国費外国人留学生は、検定料は不要です。事前にお問合せ願います。</p>	<p>検定料は、出願する前に振り込んでください。検定料は返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が平成31年3月29日(金)17時までに所定の返還手続を行った場合は、全額を返還します。返還手続の詳細については、理工系事務部工学部大学院学務グループに確認してください。</p> <p>●日本国内居住の志願者</p> <p>出願する前に、この要項に添付してある所定の振込用紙により、検定料30,000円を最寄りの銀行等の窓口で振り込んでください。(振込手数料は本人負担となります。なお、ゆうちょ銀行では振り込むことができませんので注意してください。また、ATM(現金自動預払機)は使用できません。)</p> <p>振込後、銀行等から受領した検定料振込証明書「貼付用(大学提出用)」を志願票に貼り付け、「検定料納入方法」の「銀行振込」欄にチェックを入れてください。</p> <p>なお、証明書に取扱い金融機関出納印がないものは無効となりますので、金融機関で受領する際に必ず確認してください。</p> <p>入学願書を持参する場合も、検定料は振り込んでください。</p> <p>●海外在住の志願者</p> <p>出願する前に、クレジットカード決済により、検定料30,000円の支払手続をしてください。</p> <p>① 千葉大学ホームページ(http://www.chiba-u.ac.jp)の日本語版トップページにある<入試案内>→<海外からの検定料支払い>→<検定料支払い受付画面へ>から手続を行ってください。 (検定料支払い受付画面：https://www.kentei.chiba-u.jp)</p> <p>② 検定料の支払手続終了後、千葉大学から申込内容確認のEメールが送信されます。内容確認後、そのEメールの文面を印刷して、出願書類に添付して提出してください。</p> <p>(注) 1 入学願書にある「検定料納入方法」の「クレジットカード決済」欄にチェックを入れてください。 2 クレジットカードによる検定料の支払は、平成30年11月29日(木)から手続可能となります。 3 利用できるクレジットカードの種類については、検定料支払手続の際にホームページで必ず確認してください。</p> <p>海外からの検定料支払方法は、クレジットカード決済のみとなります。海外の銀行からの振込送金による支払はできません。クレジットカード決済による手続ができない場合は、理工系事務部工学部大学院学務グループまで連絡をしてください。</p>
④成績証明書 各1通	<p>1. 大学院修士課程(博士前期課程)の成績証明書</p> <p>2. 大学学部の成績証明書</p>
⑤写真3枚	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向き・脱帽の同じ写真(縦4cm×横3cm)を入学願書 A1 , 受験票・写真票 A2 の写真欄に貼り付けてください。

出 願 書 類	注 意 事 項 等
⑥修士課程修了証明書 又は修了見込証明書	最終出身学校の長又は研究科長が作成したもの。 「修了見込証明書」を提出する者は、入学手続きの際、「修了証明書」を提出してください。
⑦修士の学位論文等	<p>●修士の学位を有する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学位論文のコピー 2. 学位論文の要旨（本学所定の様式 C）により2,000字以内） <p>●修士の学位を有しない者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究経過報告書（本学所定の様式 D）により2,000字以内） 2. 研究業績調書（本学所定の様式 E）は、研究経過報告書以外に研究発表等の資料があれば提出してください。
⑧研究計画書	本学所定の様式 F に記入してください。
⑨返信用封筒・受験票 等在中	<p>●日本国内居住の志願者</p> <p>封筒には志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、郵便切手362円分を貼ってください。</p> <p>●海外在住の志願者</p> <p>封筒には志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記してください。海外から出願する場合は、郵便切手は不要です。EMSで送付します。</p>
⑩住所シール	すべてに記入してください。
⑪その他	在職のまま在学しようとする志願者は、所属長の受験許可書（本学所定の様式 G による）を提出することが望まれます。
外国人志願者は、上記提出書類のほか下記の書類を提出してください。	
⑫履歴書	本学所定の用紙 H に記入してください。
⑬住民票の写し	<p>●日本国内居住の志願者</p> <p>市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分、在留期間、国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。</p> <p>●海外在住の志願者</p> <p>パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは、本人の氏名、生年月日、性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。</p>

(5) 出願の際の留意事項等

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② 証明書類は、指定がない限り全て原本が基本です。コピー、ファックスや公式でない印刷物は受理できません。また、一度受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。再発行されない原本を提出する場合、出願前に必ず理工系事務部工学部大学院学務グループに相談してください。
- ③ 婚姻等により証明書と入学願書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本（コピー可）を添付してください。

- ④ 出願書類 **C** ～ **H** を記入の際、ワープロソフト等を使用しても差し支えありません。
(所定の用紙に文章等を紙で貼りつけたものは不可)
- ⑤ 出願後の出願内容の変更は認めません。ただし、出願後の住所変更については書面（書式は自由）により届け出てください。
- ⑥ 入学願書等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑦ 本選抜の過程で収集した個人情報 は入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- ⑧ その他不明な点があるときは、理工系事務部工学部大学院学務グループへ問合せしてください。

4 入学者選抜

(1) 選抜方法

入学者の選抜は学力検査及び成績証明書を総合して行います。

(2) 学力検査

口頭試問：修士学位論文及び研究計画書 **F** 等について、パワーポイント等を用いて説明してもらい、それに関する質疑応答を行います。

詳細を必ず、志望する指導教員におたずねください。

(3) 学力検査日時

平成31年2月7日（木）10時～

※海外在住の志願者で、学力検査日当日に来学できない場合には、事前学力検査の制度があります。詳細は、出願前に希望する指導教員へお問合せください。

(4) 学力検査場

千葉大学西千葉キャンパスで行います。詳細は、注意事項掲示を確認してください。

5 注意事項

- (1) 試験に必要な注意事項、学力検査室の配置等を平成31年2月6日（水）10時に工学部掲示板に掲示します。（裏表紙の地図を参照のこと）
- (2) 入学試験期間中は、受験票を必ず持参・携帯してください。
- (3) 検査当日、最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがありますが、これらの行為は本学とは一切関係ありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう充分注意してください。そのような事故が生じても本学は一切責任を負いません。

6 身体等に障害のある入学志願者の事前相談

身体等に障害があり、受験上（及び修学上）特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 提出書類

- ① 事前相談申請書（用紙は、理工系事務部工学部大学院学務グループに請求してください。）
- ② 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

(2) 事前相談の締切日

平成30年11月16日（金）17時まで

(3) 申請書請求及び書類提出先

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学理工系事務部工学部大学院学務グループ
電話：043 (290) 3885
Eメール：kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

(4) 相談内容の検討

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保護者又は出身大学関係者へ照会する場合があります。

7 合格者発表

平成31年2月21日（木）14時に工学部掲示板に掲示します。
合格者には合格発表後速やかに合格通知書及び入学手続書類を簡易書留郵便で送付します。
なお、結果についての電話やEメールによる問合せには一切お答えできません。

8 入学手続

(1) 入学手続日

平成31年3月18日（月）・19日（火）

(注) 1 入学手続には「受験票」又は「合格通知書」の提示が必要ですので大切に保管してください。

2 上記期間に入学手続を完了していないと、入学を辞退したものとみなされます。

(2) 入学時の必要経費等

■入学金 282,000円（千葉大学大学院在籍者は、入学金は不要です。）
■授業料 半期260,400円 年額520,800円

(注) 1 授業料は、入学後の5月（前期分）及び10月（後期分）に口座引落としにより納入していただきます。翌年度以降の前期分授業料については、4月が口座引落の月となります。口座引落手続についての詳細は入学手続の際に改めてお知らせします。

2 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。

3 入学金及び授業料が免除される制度があります。

詳細は、千葉大学ホームページ

<http://www.chiba-u.jp/campus-life/payment/exemption.html>をご覧ください。

入学金及び授業料免除に関する問合せ先

学務部学生支援課 電話：043 (290) 2178

■学生保健互助会費 6,000円（3年分）
全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としております。
詳細は、学生保健互助会へ問合せてください。

電話：043 (290) 2220 Eメール：def2219@office.chiba-u.jp

■学生教育研究災害傷害保険料 3,620円（3年分・付帯賠償責任保険を含む）
全員加入（郵便局又はゆうちょ銀行で払込）

正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。
また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。保険料

の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

詳細は、学務部学生支援課へ問合せてください。

電話：043 (290) 2162 Eメール：ddc2162@office.chiba-u.jp

9 修了要件

本学府博士後期課程の標準修業年限は3年です。修了要件は3年以上在学し、本学府で定めた単位を14単位以上修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格することが条件となります。

10 修了期間短縮について

在学中の研究業績が特別に優れている場合、あるいは社会人等で研究業績が3年間で修了するために必要な業績と同等以上と認められる場合、修了期間を最短で1年間まで短縮できます。

11 昼夜開講制について

本学府博士後期課程では、教育上特別の必要があると認めるときは、夜間その他の時間又は適切な時期に講義を聴講し、研究を行うことができます。

希望者は、あらかじめ志望する指導教員に照会してください。

また、その旨入学願書に記入してください。

12 長期履修学生制度について

職業を有している等の社会人学生で、1年間又は1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、本学府の標準修業年限（博士後期課程は3年間）を超えて在学しなければ課程を修了することができないと考える者に対して、申請に基づき、大学が審査し、最長6年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の3年間（6学期）の総額を在学学期で除した額を分割して支払うことになります。

本制度を希望する者は、あらかじめ志望する指導教員に照会してください。

また、その旨入学願書に記入してください。

13 成績の本人開示について

本試験に関する個人成績を、受験者本人からの申込に基づき開示します。

なお、個人情報の保護のため、代理人による申込はできません。

(1) 成績開示対象者：本試験を受験して不合格となった者

(2) 申込受付期間：平成31年2月27日（水）から平成31年3月22日（金）まで（必着）

また、申込の際には受験票が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

詳しくは、理工系事務部工学部大学院学務グループに問合せってください。

14 特別プログラムについて

基幹工学専攻機械工学コース、医工学コース及び電気電子工学コースでは、千葉大学と上海交通大学の2つの学位を取得するダブルドクターディグリープログラムがあります。プログラムについての詳細はホームページ（<http://icrc.chiba-u.jp/>）で確認してください。

15 出願資格の認定手続について

出願資格（6），（7），（8）による志願者は，次の手続を行ってください。

本学府が審査の上，決定します。

志願者は，出願前にあらかじめ理工系事務部工学部大学院学務グループへ問合せしてください。

（1）提出書類

本学所定用紙 **I** **E** **J** **H** は，本学府のホームページからダウンロードして使用することも可能です。

提出書類	注意事項等
入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙 I に記入してください。
研究業績調書	本学所定の用紙 E に記入してください。
成績証明書	最終出身学校の長が作成したもの。
卒業証明書	最終出身学校の長が作成したもの。
推薦書	本学所定の用紙 J に記入してください。 有職者の場合，本人を熟知し，職場において指導的立場にある者が作成したものであってもよい。 その他の場合は，自己推薦書でもよい。その場合の様式は任意とします。
住所シール	すべてに記入してください。
その他	審査の参考となるもの。（学術論文及びそれに相当するもの）
外国人志願者は，上記提出書類のほか下記の書類を提出してください。	
履歴書	本学所定の用紙 H に記入してください。
住民票の写し	<ul style="list-style-type: none"> ●日本国内居住の志願者 市区町村発行のもの（在留資格又は在留区分，在留期間，国籍・地域が記載されたもの）。コピーは不可。 ●海外在住の志願者 パスポートのコピーを提出してください。パスポートのコピーは，本人の氏名，生年月日，性別を表示する部分及び日本国査証があればその部分とします。

（2）提出期間

平成30年11月15日（木）から11月16日（金）まで（必着）

（3）提出方法

受付時間：9時から17時まで

受付場所：理工系事務部工学部大学院学務グループ

送付先 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学理工系事務部工学部大学院学務グループ

※提出書類を郵送する場合は，封筒の表に「出願資格認定申請在中」と朱書きの上，書留郵便で送付してください。（日本国外から出願する場合はEMSで送付してください。）書留郵便又はEMSで出願する場合も平成30年11月16日（金）17時までに必着とします。

また、書類が不備の場合は受理できないことがあります。日本国外から直接送付する場合は、あらかじめ理工系事務部工学部大学院学務グループへ連絡してください。

(4) 結果通知

認定の結果は、本人宛通知します。

(5) 出願手続

出願資格を有すると認められた場合、願書受付期間に出願してください。その際、出願資格認定申請時に提出した書類については、改めて提出する必要はありません。

(6) 入学者選抜

出願資格を有すると認められた志願者の選抜は、すべて一般志願者と同様に行います。

Chiba University
Graduate School of Science and Engineering
Doctoral Program

Admission Guidelines and Application Forms
for 2nd Selection of April 2019 Admission

Those departments available for applying for the program in the guidelines are as follows.

An applicant may not submit two or more applications at the same time, to the graduate school.

Before applying, please contact directly a desired research supervisor in the education and research field that you wish to choose, and inquire about the content of the related education and research or others so as to confirm your choice.

The departments of;

Applied and Cognitive Informatics
Environmental Remote Sensing
Urban Environment Systems
Materials Science
Applied Chemistry and Biotechnology
Architecture
Imaging Sciences
Design
Mechanical Engineering
Medical Engineering
Electrical and Electronic Engineering

Those departments available for applying for the program in the guidelines are as follows.

<i>Graduate School of</i>	<i>Division of</i>	<i>Department of</i>
Science and Engineering	Mathematics and Informatics	Applied and Cognitive Informatics
	Earth and Environmental Sciences	Environmental Remote Sensing
		Urban Environment Systems
	Advanced Sciences and Engineering	Materials Science
		Applied Chemistry and Biotechnology
	Creative Engineering	Architecture
		Imaging Sciences
		Design
	Fundamental Engineering	Mechanical Engineering
		Medical Engineering
		Electrical and Electronic Engineering

*You may receive the admission guidelines at the Student Affairs at the Faculty of Science when you are interested in other departments at the graduate school of Science and Engineering except of those in the above table.

Contact & Admission Application Submission

Graduate Student Affairs
Administration Office for Faculty of Engineering
Chiba University
1-33 Yayoi-cho, Inage-ku, Chiba City, Chiba 263-8522 Japan
TEL: 043-290-3885
Email: kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

Chiba University Graduate School of Science and Engineering

Admission Guidelines and Application Forms for

Doctoral Program for

April 2019 Admission/2nd Selection

The Graduate School of Science and Engineering invites applications for its Doctoral Program as outlined in the table below. For number of students to be admitted in the table below, some potential applicants include students from the Chiba University Graduate School's Master's Program who wish to take the next step in their education.

Before applying, please contact a desired supervisor in the education and research field that you wish to choose, and inquire about the content of the related education and research so as to confirm your choice.

You can view Admissions Policy of every department in addition to those of Chiba University and the Graduate School of Science and Engineering on the website.

1. Applicable Divisions, Departments and Number of Students to Be Admitted for this Guidelines

<i>Division</i>	<i>Department</i>	<i>Number of Students to Be Admitted</i>
		<i>April 2019 Admission 2nd Selection</i>
Mathematics and Informatics	Applied and Cognitive Informatics	A few
Earth and Environmental Sciences	Environmental Remote Sensing	A few
	Urban Environment Systems	A few
Advanced Sciences and Engineering	Materials Science	A few
	Applied Chemistry and Biotechnology	A few
Creative Engineering	Architecture	A few
	Imaging Sciences	A few
	Design	A few
Fundamental Engineering	Mechanical Engineering	A few
	Medical Engineering	A few
	Electrical and Electronic Engineering	A few

2. Qualifications for Admission Application

Applicants must meet one of the following qualifications.

- (1) The applicant has a master's degree or professional degree, or expects to obtain one by March 2019.

- (2) In a foreign country, the applicant has been granted, or expects to be granted by March 2019, a degree corresponding to a master's degree or a professional degree.
- (3) The applicant, by reviewing, in Japan, the subjects in the correspondence education conducted by a foreign school, has been granted, or expects to be granted by March 2019, a degree corresponding to a master's degree or a professional degree.
- (4) The applicant has completed a foreign graduate school's course, conducted at an educational institution in Japan that is an accredited part of the educational system of the related foreign country and also recognized by Japan's Minister of Education, Culture, Sports Science and Technology, and has consequently been granted a degree corresponding to a master's degree or a professional degree or expects to receive such a degree by March 2019.
- (5) The applicant has been granted, or expects to be granted by March 2019, a degree corresponding to a master's degree, through course completion at the United Nations University as prescribed in Article 1-(2) of the Act on special Measures Incidental to Enforcement of the Agreement between the United Nations and Japan regarding the Headquarters of the United Nations University (Act No. 72 of 1976), which was established under the December 11, 1972 resolution of the General Assembly of the United Nations.
- (6) The applicant has completed a course study at a school outside of Japan, in an educational institution as designated above in (4) of the required qualifications, or in the United Nations University, has passed the examination and screening equivalent to those prescribed in Article 16-2 of the Standards for Establishment of Graduate Schools, and has been recognized as having academic abilities at least equivalent to that of a Master's degree holder, or is expected to be recognized by March 2019, and has been recognized by this school as having academic abilities at least equivalent to that of a Master's degree holder.
- (7) The applicant meets either of the following qualifications designated in Ministry of Education Bulletin No. 118 of September 1, 1989.
 - ① After graduating from college, the applicant engaged in at least two years of research at a university, research center, etc. and, based on the resulting research achievements, etc., has been recognized, by the graduate school in question, as having scholarly attainments that are at least the equivalent of those of individuals who have a master's degree or a professional degree.
 - ② After completing a 16-year course of study in the educational institutions of a foreign country, or after reviewing, in Japan, the subjects in the correspondence education conducted by a foreign school and thereby completing a 16-year course of study in the educational institutions of the related foreign country, the applicant engaged in at least two years of research at a university, research center, etc., and, based on the resulting research achievements, etc., has been recognized, by the graduate school in question, as having scholarly attainments that are at least the equivalent of those of individuals who have a master's degree or a professional degree.
- (8) Based on an examination, conducted by this school, of the applicant's qualifications to enter this school, the applicant has been judged to have scholastic attainments that are at least the equivalent of those of individuals with a master's degree or a professional degree, and is also 24 years of age or will turn 24 by March 2019.

Applicants who would meet the Qualifications (6), (7) or (8) above need another process in advance. Please view "15. Request for Judging Qualification for Admission Application."

3. Application Procedure

- (1) Period: **Thursday, December 13, 2018—Friday, December 14, 2018 (without fail)**
 (2) Time: 9:00 to 17:00
 (3) Venue: Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering
 Faculty of Engineering Bldg. No. 11, 1st floor
 (See the back cover map of this booklet.)

Please prepare and **submit** application materials of Section (4) below to us **in person**.

If mailing your application of necessity, please send it by registered mail, writing “Application for admission to Graduate School of Science and Engineering” in red on the envelope. Mailed application materials must reach us by the same deadline as above. (If applying from outside Japan, send them by EMS.)

Incomplete documents may not be accepted. When application is to be made directly from abroad, applicants are strongly advised to contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering before application submission.

(4) Application Materials

They must fill in clearly in block letters with a black ballpoint pen in case of making a handwritten entry. (**Erasable ballpoint pen which is capable of altering something cannot be used.**) When they make a mistake in writing, they should erase with double lines and write down in the blank space.

If they wish, they may download the documents of **C** **D** **E** **F** **G** and **H** from the website of the Graduate School of Science and Engineering. Be sure to use the original prescribed forms **A1** **A2** should NOT be downloaded.

International applicants may prepare the documents for the application in English.

<i>Required Materials</i>	<i>Notes</i>
①Application Form	Fill in the prescribed form A1 .
②Admission Ticket for Examination and Photo ID Card	Fill in the prescribed forms A2 . (Do not separate these forms of Admission Ticket for Examination from Photo ID Card.)
③Examination Fee The following applicants are not charged the fee; ➤ current graduate students of Chiba University ➤ current Japanese Government (Monbukagakusho/MEXT) Scholarship students Contact the Graduate Student Affairs in advance.	The Examination Fee should be paid ahead of the application deadline Japan time. No refunds will be made. It will be, however, fully refunded to the applicants who paid it by mistake, and besides, didn't apply for the admission, in full if they finish the prescribed procedure for the refund by 5:00 p.m. Friday, March 29, 2019 Japan time. For more details, please contact the Graduate Student Affairs, the Administration Office for Faculty of Engineering. ● Applicants residing in Japan JPY30,000 (1) Before applying, fill in the prescribed wire-transfer form (<i>Furikomi Irai-sho</i>) that is enclosed to this brochure, then make the wire-transfer at a nearby bank in Japan, etc. (but not at Yucho Bank). Wire-transfer charges shall be borne by the applicant. Moreover, an ATM (automatic teller machine) may NOT be used for paying the Examination Fee. The Examination Fee should be paid ahead of the application deadline. (2) Following the wire-transfer, you will receive a wire-transfer certificate #1, marked “For Affixing (For Submittal to

	<p>University),” that is to be affixed to Application Form A1. A certificate that does not have the seal of the financial institution that handled the transaction will be invalid. Therefore, when you get the certificate, make sure that it has the seal.</p> <p>Check the appropriate item for bank transfer of Application Form A1.</p> <p>(3) If you are going to submit the application documents in person, please wire-transfer the Examination Fee in advance.</p> <p>(4) Payment by credit card will NOT be accepted.</p> <p>●Applicants residing outside Japan JPY30,000</p> <p>The prescribed wire-transfer form (<i>Furikomi Irai-sho</i>) that is enclosed in this brochure should be accepted only in Japan. If you have no acquaintances in Japan, payment of the Examination Fee should be made by credit card BEFORE applying as follows:</p> <p>(1) Please visit our website of Japanese version and follow the procedure for the payment. <千葉大学 Chiba University website: http://www.chiba-u.ac.jp> → <入試案内> → <海外からの検定料支払い> → <検定料支払い受付画面へ> (website of Online Examination Fee Payment System: https://www.kentei.chiba-u.jp)</p> <p>(2) You should soon receive an Email payment confirmation from Chiba University after your payment by credit card. You must print out the message of Email confirmation and send it together with the Application Form A1 to the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.</p> <p>Note 1. Check the appropriate item for credit card of Application Form A1.</p> <p>2. Payment could be made as from Thursday, November 29, 2018. You must make a payment by credit card before applying.</p> <p>3. About the kind of credit cards available, you can check and view it on the website when you follow the payment procedure.</p> <p>Payment from abroad must be made by credit card only. “Bank transfer” will not be accepted. If you cannot make a payment by credit card, please contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.</p>
④Official Transcripts	<p>Both of those below should be provided;</p> <p>1. An official transcript of the master’s program and</p> <p>2. An official transcript of undergraduate courses.</p>
⑤3 Photographs	<p>Affix 3 identical-frontal photographs from the waist up of yourself, without a hat, taken in the 3 months prior to application with glue; one to the prescribed place on Application Form A1 and the others on Admission Ticket for Examination and Photo ID Card A2. (Photo size: 4 cm long x 3 cm wide)</p>
⑥Master’s Degree Certificate or Expected Master’s Degree Certificate	<p>Officially certified copy prepared by the president or dean of the graduate school of the last university attended. Applicants who submit a prospective Master’s Degree Certificate must submit a Master’s Degree Certificate following completion of their master’s program.</p>

⑦ Master's Thesis and Others	<p>● Applicants with a master's degree Both of those below should be provided; 1. A copy set of the master's thesis and 2. An Abstract [C] written in 2,000 words or less.</p> <p>● Applicants without a master's degree Those should be provided as below. 1. A Report on Research Activities [D] written in 2,000 words or less 2. A List of Research Achievements [E] If they have any research publications or other such documents to their credit, it should be also attached.</p>
⑧ Research Proposal	Applicants should submit a Research Proposal on the form prescribed by this school [F].
⑨ Prescribed Return Envelope for Admission Ticket for Examination to Applicant	<p>1. Postage stamp ● Applicants residing in Japan Paste a 362-yen postage stamp which includes a special delivery charge, on a return envelope enclosed in this pamphlet.</p> <p>● Applicants residing outside Japan No postage stamp is required. It will arrive by EMS.</p> <p>2. Full name and address Write those on the return envelope is to be sent, and then submit the envelope along with the application documents.</p>
⑩ Address Stickers	Fill in all stickers with full name, zip code and address. One will be used for receiving in around late Feb. 2019 and others are extra.
⑪ Miscellaneous	For applicants who wish to remain employed while participating in the Doctoral Program, it is desirable that they submit an Admission form of examination [G] from the head of their unit at work.
<i>Non-Japanese applicants are to submit the additional documents listed below.</i>	
⑫ Curriculum Vitae	Use the form prescribed by this school [H].
⑬ Certificate of Residence (<i>Juminhyo-no-Utsushi</i>)	<p>● Applicants residing in Japan This document must be obtained at the city, ward, town or village office in which the applicant resides. Photocopy is not accepted. This must include the following information. 1. Visa status (<i>Zairyu-shikaku</i> or <i>Zairyu-kubun</i>) 2. Authorized period of stay (<i>Zairyu-kan</i>) in Japan 3. Nationality</p> <p>● Applicants residing outside Japan Please submit a photocopy of the applicant's passport that indicates name, date of birth, sex, and if applicable, a copy of Japanese visa page.</p>

(5) Points of Concern Regarding Application Submission

- ① Incomplete applications may not be accepted.
- ② **All official and original copies are required unless otherwise specified.** Photocopies, faxes and unofficial printouts CANNOT be accepted. **Submitted documents for application will not be returned under any circumstances.** In case you wish to submit an original copy which cannot be reissued, be sure to consult the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of

- Engineering in advance.
- ③ An Abstract of the Family Register (Certification of Individual Registration called *Koseki-shohon*) may be required when the current name written on the applications differs from the name written on other application materials for marriage or others. (A photocopy is acceptable in this case.)
 - ④ A word processing software may be used to fill in the forms [C] to [H] prescribed by this school, that are to be submitted. (You may not paste a piece of paper downloaded or copied on the prescribed form with glue.)
 - ⑤ Changing the contents of submitted documents will not be allowed once the application procedures are completed. However, if you change your address after the application, please provide written notification to that effect (the form to be used is optional).
 - ⑥ Entrance permission may be revoked at any time, even after enrollment, if the application documents are found to be invalid or containing any false information.
 - ⑦ In addition to being used for selecting applicants, personal information collected in the applicant selection process may be used for such purposes as managerial and administrative activities, academic guidance activities, and activities related to research and study on applicant selection methods
 - ⑧ If anything in the application process is unclear, please contact us, the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.

4. Entrants Selection Process

- (1) Selection Method
Applicants will be selected based on an examination and the transcripts.
- (2) Examination
Oral interview: The applicants are required the PowerPoint presentation and others, about their master's thesis, the research proposal [F] and others, and besides are given an oral interview on them.
Be sure to discuss in detail with the prospective supervisor.
- (3) Examination Date and Time
Thursday, February 7, 2019, 10:00 a.m.
Note: For applicants residing outside Japan, there is an advance examination system if they cannot come to Japan and take the examination on the above exam date for some reason. Please directly contact the prospective supervisor for more information or questions before applying.
- (4) Examination Location
It will be held at Nishi-Chiba Campus, Chiba University. The detailed information will be posted on the bulletin board. (See Section 5-(1).)

5. Precautions

- (1) Necessary information about the examination and assignment of examination rooms will be posted on the bulletin board of the Faculty of Engineering at 10:00 a.m. on the day before the examination. (See the back cover map of this booklet.)
- (2) Please be sure to bring and have your Admission Ticket for Examination with you during examination period.
- (3) On the entrance examination day, there happen to be some traders concerned with soliciting for notice of the exam results by telegram or the sales of goods at the nearby station or campus around. Those acts bear no relation to Chiba University. You must be careful not to be in troubled by being charged unreasonably for them. Chiba University will take no responsibility for it even if such an accident happens.

6. Advance Consultation for Applicants with Physical or Other Disabilities

If applicants with physical or other disabilities need their condition to be taken into consideration for taking the entrance examination or for taking courses and study after enrollment, they need to apply for advance consultation before the admission application.

(1) Required Documents

① Application form for advance consultation;

which is obtainable from the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.

② Medical certificate issued by a doctor;

explaining, the type and degree of their disabilities, and also any specific treatment that they need.

(2) Application Deadline

Friday, November 16, 2018, 5:00 p.m.

(3) Contact & Application Submission

Graduate Student Affairs

Administration Office for Faculty of Engineering

Chiba University

1-33 Yayoi-cho, Inage-ku, Chiba City, Chiba 263-8522 Japan

TEL: 043-290-3885

Email: kougaku-daigakuin@office.chiba-u.jp

(4) Consideration for Advance Consultation

We, the staffs at this university will consider based on the documents submitted above. We might contact the applicants, their parents or guardians, or the last university attended regarding the application.

7. Announcement of Examination Results

<i>Admission</i>	<i>Time and Date of Announcement of Exam Results</i>
April 2019	Thursday, February 21, 2019, 2:00 p.m.

It will be posted on the bulletin board of Faculty of Engineering.

Successful applicants will receive a Letter of Notification of Acceptance (*Gokaku Tsuchi-sho*) and documents related to entrance procedures which should be sent to the address written on the Address Stickers (see Section 3, (3)-(10)) by a simple registered mail right after the announcement of examination results.

However, any questions concerning results by telephone or email are not available.

8. Entrance Procedures

(1) Period

<i>Admission</i>	<i>Date of Entrance Procedures</i>
April 2019	Monday, March 18, 2019—Tuesday, March 19, 2019

Note: 1. The Letter of Notification of Acceptance or Admission Ticket for Examination will be needed for administrative process upon the entrance procedures. Please keep it securely.

2. **The successful applicants who did not complete the entrance procedures within the prescribed entrance procedures period mentioned above, will be regarded as enrollment declining.**

(2) Expenses

■ Admission Fee: JPY282,000 (Once at matriculation. Current Chiba University Graduate Students do not need to pay the admission fee.)

■ Tuition Fee: JPY260,400 half year (annual total tuition: JPY520,800)

- Note: 1. Applicants of April Admission should pay the tuition for Spring semester (from April to September) in May, and for Fall semester (from October to March) in November, by automatic withdrawal, *Koza Hikiotoshi* which is available in the banking systems. But from the following semester, it should be paid in April for every Spring semester, and in October for every Fall semester, by automatic withdrawal, *Koza Hikiotoshi*. The detailed information on automatic withdrawal, *Koza Hikiotoshi* will be given at the time of the entrance procedure.
2. If the tuition or others be revised, the new tuition or others will go into effect as of the time of the revision.
3. There is a system by which the enrollment fee and tuition may be waived.
For details, please refer to the webpage below:
<http://www.chiba-u.ac.jp/international/isd/english/guide/tuition.html>
For more information, please inquire at the Student Support Division in the Department of Student Affairs.
Phone: (043) 290-2178

■ Fee for Student Health Mutual Aid Society: JPY6,000 (for 3 years)

This is required of all students and is payable at any post office or Yucho Bank.

The purposes of this society are for students to aid one another at times of illness and injury, and to contribute actively to the maintenance of student health.

For details, please inquire at the Student Health Mutual Aid Society Department.

Phone: (043) 290-2220

Email: def2219@office.chiba-u.jp

■ Premium for Student Disaster and Injury Insurance (coupled with Liability Insurance): JPY3,620 (for 3 years)

This is required of all the students and is payable at any post office or Yucho Bank.

That insurance covers injuries incurred in class, school events, extracurricular activities and commuting to school. It also covers property damage or injuries to other people. The new insurance premiums will go into effect as of the time of the revision if the insurance premiums has been revised.

For details, please inquire at Student Support Division in the Department of Student Affairs.

Phone: (043) 290-2162

Email: ddc2162@office.chiba-u.jp

9. Completion Conditions

The standard residence period in the doctoral program at the Graduate School of Science and Engineering is three years. It is the necessary conditions to complete the doctoral program that you must be registered for three years or more, and also take fourteen credits or more which are provided by this graduate school, and besides, pass successfully both the dissertation evaluation and the final examination.

10. Early Completion

A student may shorten the period required to complete the doctoral program to a minimum of one year if the student has achieved exceptional research results while enrolled in the program or if the student, through his/her employment, etc., already possesses research achievements that are at least the equivalent of those required to complete the program in three years.

11. Day/Evening Course System

In the doctoral program at the Graduate School of Science and Engineering, students may, if it is deemed especially necessary for their education, take lectures and conduct research at night or at other appropriate times.

Applicants wishing such an arrangement should consult in advance with a supervisor in their educational field and then expressly state those wishes in their application for admission.

12. System of Completion of Curricula in Longer Term

For individuals who, because they are employed, etc., will be restricted in the number of units they can obtain, and in the time that they can devote to receiving research guidance, over the course of a year or a semester, and who therefore believe that they cannot complete this program unless they remain in it for longer than the standard number of years required to complete it (three years), there is a system whereby they can obtain a degree if they apply for an extension, are judged by the university to merit it, and then methodically complete the program over a period of up to six years.

As for the tuition of individuals thus recognized as long-term students, the total amount of tuition for the three years (six semesters) usually required to complete the program will be divided by the number of years that the student will remain in the program and then paid in yearly installments.

Applicants wishing to avail themselves of this system should consult in advance with a supervisor in their educational field and then expressly state those wishes in their application for admission.

13. About Disclosure of Examination Results to the Applicant

The examination-related personal results will be disclosed at the request of the applicant himself/herself.

However, application from representative may not be accepted for protecting personal information.

(1) Eligible applicant: an unsuccessful candidate who took the examination but was rejected.

(2) Application period: Wednesday, February 27, 2019 to Friday, March 22, 2019 (without fail)

Please keep the Admission Ticket for Examination safe which will be needed for the application.

For more information, please contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering.

14. Special Double Degree Program

The departments of Mechanical Engineering, Medical Engineering, and Electrical and Electronic Engineering, under the division of Fundamental Engineering further offer a special Double Degree Program, in which one will be able to receive double doctoral degrees from both of Chiba University and Shanghai Jiao Tong University. Please visit and view more information on the website: <http://icrc.chiba-u.ac.jp/english/index.html>.

15. Request for Judging Qualification for Application

Applicants who would meet the Required Qualifications (6), (7) or (8) need another procedure in advance as follows. Documents listed below are required to submit so that applicants are judged whether they are qualified to take the entrance examination by this graduate school.

The applicable applicants should contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering before applying.

(1) Filling of Documents

If they wish, they may download and use the documents of **I** **E** **J** and **H** from the website of the Graduate School of Science and Engineering.

<i>Required Materials</i>	<i>Notes</i>
Request for Judging Qualification for Admission Application for Doctoral Program	Use the form prescribed by this school I .

List of Research Achievements	Use the form prescribed by this school [E] .
Official Transcripts	An official transcript prepared by the president at the last university you attended.
Certificate of Graduation	An officially certified copy prepared by the president at the last university you attended.
Letter of Recommendation	Use the form [J] prescribed by this school. If the applicant is employed, a letter from an individual who is in a supervisory position at the workplace and knows the applicant well may be used. Otherwise, a letter of self-recommendation is acceptable.
Address Stickers	Fill in all stickers with full name, zip code and address. One may be used for receiving in Nov. 2018. Another will be used for receiving in around late Feb. 2019 and the other is extra. (Promptly notify us if the address is changed.)
Others	Treatise which is useful for the examination.
<i>Non-Japanese applicants are to submit the additional documents listed below.</i>	
Curriculum Vitae	Use the form prescribed by this school [H] .
Certificate of Residence (<i>Juminhyo-no-Utsushi</i>)	<p>● Applicants residing in Japan This document must be obtained at the city, ward, town or village office in which the applicant resides. Photocopy is not accepted. This must include information as below.</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Visa status (<i>Zairyu-shikaku</i> or <i>Zairyu-kubun</i>) 2. Authorized period of stay (<i>Zairyu-kan</i>) in Japan 3. Nationality <p>● Applicants residing outside Japan Please submit a photocopy of the applicant's passport that indicates name, date of birth, sex, and if applicable, a copy of Japanese visa page.</p>

(2) Submission Period

Thursday, November 15, 2018 – Friday, November 16, 2018 (without fail)

(3) Submission Method

Time: 9:00 a.m.-5:00 p.m.

Location for submission in person: Graduate Student Affairs

Administration Office for Faculty of Engineering

Faculty of Engineering Bldg. No.11, 1st floor

(See the back cover map of this booklet.)

If mailing your application, please send it by registered mail, writing “Request for Judging Qualification for Admission Application” in red on the envelope. (If applying from outside Japan, send them by EMS.) Mailed application materials must reach by the same deadline as above.

Address for submission by mail: Graduate Student Affairs

Administration Office for Faculty of Engineering

Chiba University

1-33 Yayoi-cho, Inage-ku, Chiba City, Chiba 263-8522 Japan

Incomplete documents may not be accepted. When application is to be made directly from abroad, applicants are strongly advised to contact the Graduate Student Affairs at the Administration Office for Faculty of Engineering before application submission.

(4) Notification of Results

Applicants will be notified of the decision whether to recognize their qualification by mail.

(5) Admission Application Procedures

The applicants who are approved that they are qualified to take the entrance examination by this graduate school, still need to submit the rest of the admission application documents during the admission application period (see Section 3), though the documents already submitted in this recognition process are not necessary to be resubmitted for that.

(6) Selection Method for Admission

The admission's selection of the applicants approved in this recognition process, is conducted in the same manner as general applicants.

教 員 一 覽

List of Faculty Members

16 教員の教育研究領域及び内容

注 △は平成34年3月31日定年退職となる教員である。Faculty members with mark △ will retire on March 31st, 2022.

○は平成33年3月31日定年退職となる教員である。Faculty members with mark ○ will retire on March 31st, 2021.

◎は平成32年3月31日定年退職となる教員である。Faculty members with mark ◎ will retire on March 31st, 2020.

【数学情報科学専攻】 Division of Mathematics and Informatics

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
情報科学 Applied and Cognitive Informatics	教授	大澤 範高 Noritaka OSAWA	システムソフトウェア, 並列分散協調システム, 情報可視化, ヒューマンコンピュータインタラクション System software, Parallel and distributed cooperative systems, Information visualization, Human computer interaction
	教授	川本 一彦 Kazuhiko KAWAMOTO	コンピュータビジョン, 画像処理, 統計的信号処理 Computer Vision, Image Processing, Statistical Signal Processing
	教授	黒岩 眞吾 Shingo KUROIWA	音声認識, 話者認識, 音声信号処理, 自然言語処理, 感性情報処理 Speech Recognition, Speaker Recognition, Speech Signal Processing, Natural Language Processing, Affective Computing
	教授	須鎗 弘樹 Hiroki SUYARI	情報理論, 複雑系, 情報数理, 複雑ネットワーク, 非線形工学 Information Theory, Complex Systems, Complex Networks
	教授	関屋 大雄 Hiroo SEKIYA	センサネットワーク, 無線通信方式, 無線電力伝送, 高周波数増幅器 Sensor networks, Wireless communication systems, Wireless power transfer, High frequency power amplifier
	教授	眞鍋 佳嗣 Yoshitsugu MANABE	画像計測, コンピュータビジョン・グラフィックス, 複合現実感, バーチャルリアリティ, デジタルアーカイブ Image Sensing, Computer Vision/Graphics, Mixed Reality, Virtual Reality, Digital Archives
	教授	今泉 貴史 Takashi IMAIZUMI (統合情報センター)	コンピュータネットワーク, セキュリティ, ネットワークアプリケーション, ソフトウェア工学 Computer Network, Internet Security, Network Application, Software Engineering
	教授	△井宮 淳 Atsushi IMIYA (統合情報センター)	ロボット工学, 人工知能, 大規模高性能数値計算 Robotics, Artificial intelligence, Large-scale high-performance computation for numerical sciences
	准教授	北神 正人 Masato KITAKAMI	応用符号理論, ディペンダブルシステム, 高信頼データ圧縮, 高信頼ネットワーク・並列計算機 Coding Theory and Its Applications, Dependable Computing System, Dependable Data Compression, Dependable Network and Parallel System
	准教授	難波 一輝 Kazuteru NAMBA	ディペンダブルコンピュータシステム, フォールトトレラントハードウェア, テスト容易化設計 dependable computing system, fault-tolerant hardware, design for test
准教授	堀内 靖雄 Yasuo HORIUCHI	音楽情報処理, 音声言語処理, 福祉情報工学, 人工知能 Music Information Processing, Speech Processing, Welfare Information Technology, Artificial Intelligence	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Applied and Cognitive Informatics 情報科学	准教授	白木 厚司 Atsushi SHIRAKI (統合情報センター)	表示技術, 可視化技術, 教育学 Display Technology, Visualization Technology, Educational Technology
	教授	○若林 明雄 Akio WAKABAYASHI (人文科学研究院)	個人差, 社会的認知, 心の理論, 情動, パーソナリティ, ラテラルリティ, 認知神経科学 Individual differences, Social cognitive neuroscience, Theory of mind, Emotion, Personality, Laterality, Neurocognitive Science
	教授	木村 英司 Eiji KIMURA (人文科学研究院)	視覚心理学, 感覚・知覚, 瞳孔反応計測, 色情報処理, 両眼間での情報統合 Visual psychology, Sensation & perception, Pupillometry, Color information processing, Binocular integration of visual information
	教授	一川 誠 Makoto ICHIKAWA (人文科学研究院)	知覚心理学, 認知心理学, 心的時空間の特性, 情報統合過程, 映像や音刺激等の感性効果, 能動的観察法 Perceptual psychology, Cognitive psychology, Perceived time and space, Multimodal processing and information integration, Impression formation, Active observation
	教授	阿部 明典 Akinori ABE (人文科学研究院)	推論, データマイニング, チャンス発見, ことば工学, 人工知能 Inference, Data mining, Chance discovery, Language sense processing engineering, Artificial Intelligence
	教授	傳 康晴 Yasuharu DEN (人文科学研究院)	コーパス言語学, 相互行為分析, 心理言語学, 言語資源, 認知科学 Corpus linguistics, interaction analysis, psycholinguistics, language resources, cognitive science
	教授	松香 敏彦 Toshihiko MATSUKA (人文科学研究院)	計算認知モデル, 計量心理学, 学習・記憶心理学, 概念形成 Computational cognitive modeling, Quantitative psychology, Psychology of learning & memory, Concept formation
	准教授	牛谷 智一 Tomokazu USHITANI (人文科学研究院)	比較認知科学, 知覚心理学, 種間比較, 視覚認知の多様性, 知覚方略の生態学的意義 Comparative cognitive science, Perceptual psychology, Comparison of species, Diversity of visual cognition, Adaptive significance of perceptual strategies

【地球環境科学専攻】 Division of Earth and Environmental Sciences

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Environmental Remote Sensing リモートセンシング	教授	◎久世 宏明※ Hiroaki KUZE	リモートセンシング, 大気情報解析, 大気環境計測, 人工衛星画像解析, 光学計測手法の開発 Remote sensing, Measurement and analysis of the atmosphere, Analysis of satellite remote sensing data, Development of optical sensors
	教授	近藤 昭彦※ Akihiko KONDOH	水文学, 自然地理学, RS と GIS による環境モデリング Hydrology, Physical Geography, Environmental Modeling by RS and GIS
	教授	J.T.スリスマンティヨ※ J.T.SRI SUMANTYO	マイクロ波リモートセンシング, 合成開口レーダ, 電波工学, レーダ画像信号処理, 画像情報解析, 小型衛星 Microwave Remote Sensing, Synthetic Aperture Radar, Electromagnetic Waves Engineering, Radar Image Signal Processing, Image Information Analysis, Small Satellite
	教授	市井 和仁※ Kazuhito ICHII	陸域生態系, 気候変動, 炭素循環, 数値モデル, 機械学習 Terrestrial Biosphere, Climate Change, Carbon Cycle, Numerical Modeling, Machine Learning
	准教授	本多 嘉明※ Yoshiaki HONDA	環境リモートセンシング, 植生リモートセンシング, バイオマス計測, 衛星地上検証, 現地調査手法の開発 Environmental Remote Sensing, Vegetation Remote Sensing, Measurement of Biomass, Validation of Satellite Data, Development of Ground Truth
	准教授	本郷 千春※ Chiharu HONGO	食料生産生態系診断リモートセンシング, 空間情報実用研究 Environmental Sciences and Food Production by Remote Sensing, Implementation of Spatial Information
	准教授	樋口 篤志※ Atsushi HIGUCHI	水文学, 衛星気候学, 大気陸面相互作用 Hydrology, Satellite Climatology, Land-Atmosphere Interactions
	准教授	入江 仁士※ Hitoshi IRIE	大気環境学, 気象学, 衛星・地上リモセンの融合, 国際地上観測網 Atmospheric environment, Meteorology, Synergistic use of space- and ground-based remote sensing, International ground-based observation network
Urban Environment Systems 都市環境システム	教授	◎小林 秀樹 Hideki KOBAYASHI	住宅・住環境計画, コミュニティデザイン, 住宅政策, まちづくり, 不動産制度, 建築計画 Housing Environment Planning and Design, Housing Policy, Community Design, Urban Renewal, Real Estate System, Architectural Planning
	教授	村木 美貴 Miki MURAKI	都市計画, サステイナブルデベロップメント, PPP, エリアマネジメント Town Planning, Sustainable development, Public-private-partnerships, Area management
	教授	岡野 創 Hajime OKANO	地盤・構造物の動的相互作用, 確率論, システム同定, 性能設計法, 鉄筋コンクリート構造 Soil-Structure Interaction, Probabilistic Theory, System Identification, Performance Based Design, Reinforced Concrete Structure
	准教授	近藤 吾郎 Goro KONDO	コンクリート工学, 建設材料, 鉄筋コンクリート構造, 耐震構造設計 Concrete engineering, Structural materials, Reinforced concrete structures, Aseismic structural design

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Urban Environment Systems 都市環境システム	准教授	丸山 喜久 Yoshihisa MARUYAMA	都市防災, リアルタイム地震工学, 津波数値シミュレーション, 災害時の道路交通シミュレーション urban disaster mitigation, real-time earthquake engineering, numerical simulation of tsunami propagation, traffic simulation during a natural disaster
	准教授	関口 徹 Toru SEKIGUCHI	地盤震動, 液状化, 建築基礎, 交通振動 Seismic ground motion, Liquefaction, Building foundation, Traffic vibration
	教授	松野 泰也 Yasunari MATSUNO	リサイクル工学, マテリアルフロー分析, ライフサイクルアセスメント, システムダイナミクス, エネルギー消費最適化 Recycling Engineering, Material Flow Analysis, Life Cycle Assessment, System Dynamics, Optimization of energy consumption
	教授	小倉 裕直 Hironao OGURA	エネルギー有効利用システム, 省エネルギー, 化学蓄熱, ケミカルヒートポンプ, 環境エネルギー工学, 化学工学 Effective Energy Utilization, Energy Saving, Chemical Heat Pump, Chemical Heat Storage, Environmental Energy Engineering, Chemical Engineering
	准教授	和嶋 隆昌 Takaaki WAJIMA	化学変換プロセス, 廃棄物有効利用, 環境浄化材, 資源回収, 鉱物処理 Chemical Conversion, Waste Utilization, Environmental Purification Material, Resource Recovery, Mineral Processing
	准教授	劉 醇一 Junichi RYU	エネルギーキャリア, 化学蓄熱, 省エネルギー, 原子力化学工学, 環境触媒化学 Energy Carrier, Thermochemical Energy Storage, Energy Conservation, Nuclear Chemical Engineering, Environmental Catalysis
	教授	△須貝 康雄 Yasuo SUGAI	システム工学, 大規模ネットワークの解析・設計, 最適化学, 複雑ネットワーク, シミュレーション Systems Engineering, Analysis and Design of Large Scale Networks, Optimization Engineering, Complex Networks, Simulation
	教授	塩田 茂雄 Shigeo SHIODA	通信システム, IoT技術, オペレーションズ・リサーチ, 性能評価, 確率論 Telecommunication Systems, IoT, Operations Research, Performance Evaluation, Probability Theory
	教授	荒井 幸代 Sachiyo ARAI	分散人工知能, マルチエージェント強化学習, 交通最適化 (自動運転, 鉄道運行計画), 知的エネルギーマネジメント Distributed Artificial Intelligence, Multiagent Reinforcement learning, Transportation Optimization (Automated Driving, Railway diagram programming), Smart Energy Management
准教授	吉村 博幸 Hiroyuki YOSHIMURA	光工学, 光情報処理システム, 情報セキュリティ, 暗号, 信号・画像処理, バイオメトリクス, 電磁波工学 Optical Engineering, Optical Information Processing System, Information Security, Cryptography, Signal & Image Processing, Biometrics, Electromagnetic Wave Engineering	

※環境リモートセンシング研究センター所属

Those faculty members with mark ※ belong to Center for Environmental Remote Sensing Chiba University.

【先進理化学専攻】 Division of Advanced Sciences and Engineering

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Materials Science 物質科学	教授	石井 久夫 Hisao ISHII (先進科学センター)	有機半導体, 界面電子構造, 光電子分光, デバイス物理, 有機エレクトロニクス Organic Semiconductor, Interfacial Electronic Structure, Photoelectron Spectroscopy, Device Physics, Organic Electronics
	教授	尾松 孝茂 Takashige OMATSU	レーザー工学, 量子エレクトロニクス, 非線形光学, 特異点光学, 光圧科学 Laser Physics, Quantum Electronics, Nonlinear Optics, Singular Optics, Optomechanics
	教授	P. クリュージャー Peter KRÜGER	表面と界面物理学, 第一原理電子構造計算, X線吸収と光電子スペクトルの理論 Physics of surfaces and interfaces, First principles electronic structure calculations, Theory of x-ray absorption and photoelectron spectroscopy
	教授	小林 範久 Norihisa KOBAYASHI	像形成機能材料, 光電機能高分子, 記録・表示材料, 電子ペーパー, エネルギー材料 Photoelectronic Polymers, Functional Materials for Display, Electronic Paper, Imaging & Energy System
	教授	坂本 一之 Kazuyuki SAKAMOTO	表面物理, 量子ナノ物性, 原子層物質, トポロジカル物質, 低次元物性, 光電子分光, 走査トンネル顕微鏡 Surface physics, quantum-nano-physics, atomic-layer materials, topological materials, low-dimensional physics, photoelectron spectroscopy, scanning tunneling microscopy
	教授	高原 茂 Shigeru TAKAHARA	光機能分子材料, フォトリソグラフィ材料, 光開始反応, 有機光化学, 超分子光化学 Photofunctional Molecular Materials, Functional Materials for Photolithography, Photoinitiation Reaction, Organic Photochemistry, Supramolecular Photochemistry
	教授	星野 勝義 Katsuyoshi HOSHINO	超分子組織体, 電気化学表示素子, 導電性ポリマー, 摩擦帯電現象, 空中窒素固定 Supramolecular structures, Electrochromic displays, Conducting polymers, Triboelectrification, Atmospheric dinitrogen fixation
	教授	吉田 弘幸 Hiroyuki YOSHIDA	有機半導体, 光電子分光, 低エネルギー逆光電子分光法, 有機エレクトロニクス, 有機薄膜構造解析 Organic Semiconductors, Photoelectron Spectroscopy, Low Energy Inverse, Photoemission, Organic Electronics, Structural Analysis of Organic Thin Films
	准教授	青木 伸之 Nobuyuki AOKI	量子輸送現象, 二次元層状物質, 走査プローブ顕微鏡, 半導体微細加工技術, 低温物性 Quantum Transport, 2-d Materials, Scanning Probe Microscopy, Semiconductor Fabrication Process, Low Temperature Condensed Matter
	准教授	大川 祐輔 Yusuke OKAWA	情報変換材料, 電気化学, 画像マテリアル, ナノマテリアル, ソフトマテリアル Information Transducing Materials, Electrochemistry, Imaging Materials, Nanomaterials, Soft materials
	准教授	奥平 幸司 Koji OKUDAIRA	有機薄膜物性, 内殻励起, 電子分光, 放射光, 表面物性 organic thin film, inner-shell excitation, electron spectroscopy, synchrotron radiation, surface physics
	准教授	椎名 達雄 Tatsuo SHIINA	散乱光学, 光計測, 光波センシング, 光エレクトロニクス, 応用光学 Light Scattering, Optical Measurement, Optical Sensing, Opto-electronics, Application of Optical Engineering
准教授	柴 史之 Fumiyuki SHIBA	無機材料合成, 微粒子・ナノ粒子, コロイド化学, 液相反応, 微粒子生成機構論 Inorganic Materials Synthesis, Nano- and Fine-Particles, Colloid Chemistry, Liquid Phase Reactions, Formation Mechanisms of Particulate Materials	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Materials Science 物質科学	准教授	中村 一希 Kazuki NAKAMURA	光化学, 発光性希土類錯体, 高分子材料科学, エポキシ樹脂成型材料 Photochemistry, Luminescent Lanthanide complex, Polymer materials science, Epoxy resin molding material
	准教授	宮本 克彦 Katsuhiko MIYAMOTO	非線形光学, テラフォトニクス, 量子エレクトロニクス Nonlinear Optics, Tera-photonics, Quantum Electronics
	准教授	山田 豊和 Toyokazu YAMADA	走査トンネル顕微鏡, 原子・分子マニピュレーション, スピントロニクス 磁気物質, トポロジカル超伝導物質, 分子スピントロニクス, グラフェン 分子炭素材料, 1個の生命分子構造解明による創薬 Scanning tunneling microscopy, Atom/molecule manipulation, Spintronics magnetic materials, Topological superconductor, Molecular spintronics, Graphene molecular carbon materials, Single life molecule structure analysis for drug discovery
	准教授	山本 和貴 Kazunuki YAMAMOTO (アカテミック・リンク・センター)	ナノ材料, 輸送特性, ナノ加工, 自己組織化構造, 超伝導デバイス Nanomaterial, Transport property, Nanofabrication, Self-organized structure, Superconducting Device
Applied Chemistry and Biotechnology 共生応用化学	教授	関 実 Minoru SEKI	化学工学, 反応工学, マイクロ・ナノ化学, マイクロ流体システム, バイオチップ, バイオリアクター, 生体触媒, 細胞培養 Chemical Engineering, Reaction Engineering, Micro/Nano Chemistry, Microfluidic Systems, Biochip, Bioreactor, Biocatalyst, Cell Culture
	教授	岸川 圭希 Keiki KISHIKAWA	液晶, ソフトマテリアル, 超分子, 超構造, ナノ機能材料 Liquid Crystals, Soft Materials, Supramolecules, Superstructures, Nano-Functional Materials
	教授	串田 正人 Masahito KUSHIDA (国際教養学部)	有機エレクトロニクス, ナノバイオサイエンス, 生体親和性材料の物性工学, 近接場光学 Organic Electronics, Nano Bioscience, Materials Science and Engineering of Biocompatibility, Near-Field Optics
	准教授	△笹沼 裕二 Yuji SASANUMA	高分子物理化学, 統計力学, 量子化学, NMR, 構造-物性相関, 分子設計, 弱い相互作用 Polymer Physical Chemistry, Statistical Mechanics, Quantum Chemistry, NMR, Structure-Property Relationship, Molecular Design, Weak Interaction
	准教授	谷口 竜王 Tatsuo TANIGUCHI	高分子化学, 界面化学, コロイド化学, 光化学 Polymer Chemistry, Interfacial Chemistry, Colloidal Chemistry, Photochemistry
	准教授	梅野 太輔 Daisuke UMENO	分子進化工学, 遺伝子変異工学, 合成生物学, メタボリックエンジニアリング Directed Evolution, Mutation Research, Synthetic Biology, Metabolic Engineering
	准教授	山田 真澄 Masumi YAMADA	マイクロ流体工学, 微細加工, 生物化学工学, バイオマテリアル合成, 生体組織工学 Microfluidics, Microfabrication, Biochemical Engineering, Biomaterial Synthesis, Tissue Engineering
	准教授	桑折 道濟 Michinari KOHRI	高分子化学, 機能材料化学, コロイド界面化学, バイオミメティクス Polymer Chemistry, Functional Material Chemistry, Colloid and Surface Chemistry, Biomimetics
	教授	△坂本 昌巳 Masami SAKAMOTO	有機合成化学, 有機光化学, 結晶工学, 不斉反応, 複素環化学, 分子認識 Organic Synthetic Chemistry, Organic Photochemistry, Crystal Engineering, Asymmetric Synthesis, Heterocyclic Chemistry, Molecular Recognition

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Applied Chemistry and Biotechnology 共生応用化学	教授	唐津 孝 Takashi KARATSU	光化学, 有機ケイ素化学, 蛍光ーりん光材料, 有機エレクトロルミネッセンス, フォトクロミック材料, 光重合開始剤 Photochemistry, Organosilane Chemistry, Fluorescent and Phosphorescent Materials, Organic Electroluminescence, Photochromic Materials, Photochemical Initiators
	教授	赤染 元浩 Motohiro AKAZOME	有機合成化学, 超分子化学, 機能性分子, 結晶工学, 分子認識 Organic Synthesis, Supramolecular Chemistry, Functionalized Molecule, Crystal Engineering, Molecular Recognition
	准教授	三野 孝 Takashi MINO	有機合成化学, 有機金属化学, 遷移金属触媒, 不斉合成 Organic Synthesis, Organometallic Chemistry, Transition Metal Catalyst, Asymmetric Synthesis
	准教授	松本 祥治 Shoji MATSUMOTO	有機合成化学, 機能性材料, ヘテロ原子化学, ヨウ素化学, 有機π電子系化学 Organic Synthetic Chemistry, Functional Materials, Heteroatom Chemistry, Iodine Chemistry, Organic π-Electron Chemistry
	教授	矢貝 史樹 Shiki YAGAI (^{ナノ} ローハ ^ル 7 ^{ナノ} ミニト研究基幹)	超分子化学, 分子集合, 自己組織化, 機能性色素, ナノマテリアル, 生体模倣化学 Supramolecular Chemistry, Molecular Self-Assembly, Self-Organization, Functional Dye, Nanomaterials, Biomimetic Chemistry
	教授	町田 基 Motoi MACHIDA (総合安全衛生管理機構)	汚染物質, 重金属, 陽イオン, 陰イオン, 吸着除去, 活性炭, 表面改質, 細孔構造, 水環境, 水質浄化 Pollutants, Heavy Metals, Cation, Anion, Adsorptive Removal, Activated Carbons, Surface Modification, Pore Structure, Water Environment, Water Purification
	教授	藤浪 眞紀 Masanori FUJINAMI	分析化学, 機器分析, 表面科学, 放射線化学, 陽電子消滅法, レーザー分光法 Analytical Chemistry, Surface Science, Analytical Instrumentation, Radiation Chemistry, Positron Annihilation, Laser Spectroscopy
	教授	上川 直文 Naofumi UEKAWA	材料化学, セラミックス, ナノ粒子, 表面・界面化学, 電子材料, ソフト溶液プロセス Material Chemistry, Ceramics, Nanoparticle, Surface and Boundary Chemistry, Electric Material, Soft Solution Process
	准教授	小島 隆 Takashi KOJIMA	無機合成化学, 無機材料化学, ナノ粒子, セラミックス複合体, Inorganic Synthesis Chemistry, Inorganic Material Chemistry, Nanoparticle, Ceramic Composite
	准教授	大窪 貴洋 Takahiro OHKUBO	核磁気共鳴, 第一原理分子動力学計算, アモルファス材料, 固体電解質 Nuclear Magnetic Resonance, Ab initio Molecular Dynamics, Amorphous Materials, Solid State Electrolyte
	特任助教	CHIARI LUCA キアリ ルカ	分析化学, 陽電子消滅法, レーザー分光法 Analytical Chemistry, Positron Annihilation, Laser Spectroscopy
	教授	○島津 省吾 Shogo SHIMAZU	触媒化学, 錯体化学, 分子認識, 層状化合物, イオン交換反応, ナノ構造触媒, 合金触媒 Chemistry of Catalysis, Metal Complex Chemistry, Molecular Recognition, Interlayer Compounds, Ion Exchange Reaction, Nano-Structured Catalysts, Alloy Catalysts
	教授	佐藤 智司 Satoshi SATO	資源変換プロセス, 触媒化学, 多孔質材料, ポリオール, 脱水反応 Catalytic Conversion of Chemicals, Catalytic Chemistry, Porous Materials, Polyols, Dehydration
教授	星 永宏 Nagahiro HOSHI	表面電気化学, 燃料電池, 構造規整表面, 構造規整ナノ微粒子, プローブ顕微鏡, 表面分光 Surface Electrochemistry, Fuel Cell, Well-defined Surface, Shape-controlled Nanoparticles, Probe Microscopy, Vibrational Spectroscopy	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Applied Chemistry and Biotechnology 共生応用化学	教授	一國 伸之 Nobuyuki ICHIKUNI	触媒化学, 表面科学, X線吸収分光法, 光触媒, 炭化物触媒, クラスター化学 Chemistry of Catalysis, Surface Science, X-ray Absorption Spectroscopy, Photocatalyst, Carbide Catalyst, Cluster Chemistry
	准教授	中村 将志 Masashi NAKAMURA	燃料電池, 固液界面, 水和構造, 表面X線回折, 表面科学 Fuel Cell, Solid-liquid interface, Hydration Structure, Surface X-ray Diffraction, Surface Science
	准教授	原 孝佳 Takayoshi HARA	触媒設計, 層間固定化触媒, グリーンケミストリー, 層状無機水酸化物, イオン交換反応 Catalyst Design, Intercalation Catalyst, Green Chemistry, Layered Metal Hydroxide, Ion-Exchange Reaction

【創成工学専攻】 Division of Creative Engineering

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Architecture 建築学	教授	◎中山 茂樹 Shigeki NAKAYAMA	建築計画, 施設デザイン計画, 施設マネジメント, POE, 公共施設計画, 医療・福祉施設計画 Architectural Planning & Design, Facility Programming & Design, Facility Management, POE, Public Facility, Healthcare Facility Design
	教授	△M.N. モリス M.N. MORRIS	建築史, 都市史, 人工環境の歴史, 古建築の保全再生 History of Architecture, history of settlements and the man-made environment, architectural conservation and renovation
	教授	柳澤 要 Kaname YANAGISAWA	施設プログラミング, 環境行動デザイン研究, 公共施設計画, POE, FM Facility Programming, Environmental Behavioral Design Research, Public Building Planning, Post-Occupancy Evaluation, Facility Management
	教授	◎上野 武 Takeshi UENO	都市デザイン, キャンパス計画, 建築設計, 施設管理・FM, サステイナブル・ デザイン Urban Design, Campus Planning, Architectural Design, Facilities Management, Sustainable Design
	准教授	岡田 哲史 Satoshi OKADA	建築デザイン(建築設計), 近代建築論, 現代建築論, 建築社会学, まち づくり(官民連携/官民協働プログラム), 家具デザイン Architectural Design, Architectural Theory (Modernism to Contemporary), Architectural Sociology, Town Planning (PPP), Furniture Design
	准教授	鈴木 弘樹 Hiroki SUZUKI	建築設計, 建築・都市空間デザイン, ランドスケープデザイン, 空間心理・ 認知 Architectural design, architecture and urban space design, landscape design, spatial psychology and cognition
	准教授	松浦 健治郎 Kenjiro MATSUURA	都市計画, 都市設計, まちづくり, 地域計画 City Planning, Urban Design, Community Design, Regional Planning
	教授	宗方 淳 Jun MUNAKATA	環境工学, 光視環境, 環境心理学 Environmental Engineering, Lighting Environment, Environmental Psychology
	教授	平沢 岳人 Gakuhito HIRASAWA	建築構法, 建築生産, 3DCG, BIM, 拡張/複合現実感 Building Construction, Building Production, 3D Computer Graphics, Building Information Modeling, Augmented/Mixed Reality
	教授	高橋 徹 Toru TAKAHASHI	建築構造, 設計荷重, 長周期地震動, 極値統計学, 構造信頼性, 目標水 準, 性能表示型設計 Structural Engineering, Loads on Buildings, Long period ground motion, Statistics of Extremes, Structural Reliability, Target reliability, Performance based Design
	教授	原田 幸博 Yukihiro HARADA	建築構造, 鋼構造, 建築構造物の耐震設計 Structural engineering, Steel structures, Seismic design of building structures
	教授	○和泉 信之 Nobuyuki IZUMI	建築構造, 鉄筋コンクリート構造, 耐震設計, 制振構造, 建築構造デザイ ン Building Structure, Reinforced Concrete, Seismic Design, Vibration Control Structure, Structural Design
	教授	平島 岳夫 Takeo HIRASHIMA	建築構造, 火災, 耐火, 熱応力解析 Building Structures, Fire, Fire Safety Engineering, Thermal Stress Analysis
	准教授	中村 友紀子 Yukiko NAKAMURA	建築構造, 耐震工学, 鉄筋コンクリート構造, 組積造 Earthquake Resistant Engineering, Structural Engineering, Reinforced Concrete Structure, Masonry
准教授	島田 侑子 Yuko SHIMADA	建築構造学, 鋼構造, 合成構造, 建築構造物の耐震設計 Structural Engineering, Steel Structures, Composite Structures, Seismic Design of Building Structures	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
イメージング科学	教授	堀内 隆彦 Takahiko HORIUCHI	色彩工学, 画像計測・解析・再現, 知覚情報処理, 質感解析 Color engineering, Image acquisition/analysis/reproduction, Perceptual information processing, Shitsukan analysis
	准教授	津村 徳道 Norimichi TSUMURA	応用光学, 色彩・質感工学, 画像解析・評価・設計, コンピュータグラフィックス, 情動工学, 医用画像工学 Applied optics, Color and appearance engineering, Image analysis and evaluation, Imaging system design, Computer graphics, Affective computing, Medical image processing
	准教授	溝上 陽子 Yoko MIZOKAMI	視覚情報処理, 視覚心理物理学, 色覚, 色彩工学, 視環境, ナチュラル・ビジョン, 質感知覚 Visual information processing, Visual psychophysics, Color vision, Color science, Visual environment, Natural vision, Shitsukan perception
デザイン	教授	渡邊 誠 Makoto WATANABE (国際教養学部)	工業デザイン, デザインシステム, デザインマネジメント, デザインプランニング Industrial design, Design system, Design management, Design planning
	教授	久保 光徳 Mitsunori KUBO	意匠形態学, 造形力学, 構造デザイン Artifacts morphology, Mechanics of modeling, Structural design
	教授	寺内 文雄 Fumio TERAUCHI	材料計画, 感性工学, 製品デザイン, 触知覚 Materials planning, Affective science and engineering, Product design, Tactile perception
	教授	△林 孝一 Kouichi HAYASHI	自動車デザイン, トランスポーターデザイン, 工業デザイン史 Automotive design, Transportation design, History of industrial design
	教授	渡邊 慎二 Shinji WATANABE	デザインマネジメント, インハウスデザイン, 工業デザイン, サービスデザイン, イノベーションデザイン Design management, In-house design, Industrial design, Service design, Innovation design
	准教授	小野 健太 Kenta ONO	工業デザイン, システムデザイン, デザインマネジメント, インタフェースデザイン Industrial design, System design, Design management, Interface design
	教授	△日比野 治雄 Haruo HIBINO	デザイン心理学, 科学的根拠に基づいたデザイン, 実験心理学, エモーショナルデザイン, デザイン評価 Design psychology, Evidence based design, Experimental psychology, Emotional design, Design evaluation
	教授	岩永 光一 Koichi IWANAGA	ヒューマンインタフェース, 生理人類学, 人間工学 Human interface, Physiological anthropology, Ergonomics
	准教授	桐谷 佳恵 Yoshie KIRITANI	コミュニケーションデザイン, デザイナーのための心理学, 知覚心理学 Communication design, Psychology for designers, Perceptual psychology
	准教授	石橋 圭太 Keita ISHIBASHI	生体情報処理, 生理人類学, ヒューマンインタフェース Biological information processing, Physiological anthropology, Human interface
准教授	永瀬 彩子 Ayako NAGASE (国際教養学部)	都市環境デザイン, 都市緑化, 都市農業, 都市生態学 Urban environmental design, Urban greening, Urban agriculture, Urban ecosystem	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
デザイン Design	教授	植田 憲 Akira UEDA	デザイン文化計画, 地域資源活用, 内発的地域づくり, 内発的観光創造, 歴史的資源の2D/3Dデジタル化 Design culture, Usage of regional resources, Endogenous regional development, Endogenous tourism development, 2D/3D digitizing of regional resources
	教授	佐藤 公信 Kiminobu SATO	環境デザイン, 空間演出計画, 環境心理学, 音環境計画 Environmental design, Spatial direction design, Environmental psychology, Sound environmental design
	教授	下村 義弘 Yoshihiro SHIMOMURA	ヒューマノミクス, 人間工学, 生理人類学, 医工学デザイン Humanomics, Ergonomics, Physiological anthropology, Medical design
	准教授	樋口 孝之 Takayuki HIGUCHI	コンテクスチュアルデザイン, デザイン論・デザイン史, 日本デザイン文化, 共生環境デザイン, インテリアデザイン Contextual design, Design theory and history, Japanese design culture, Symbiotic environmental design, Interior design
	准教授	原 寛道 Hiromichi HARA	子どもの遊び環境デザイン, 癒やし環境デザイン, インテリアグリーンデザイン, インテリア家具デザイン Children's play environment design, Healing environment design, Interior green design, Interior furniture design

【基幹工学専攻】 Division of Fundamental Engineering

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Mechanical Engineering 機械工学	教授	△浅沼 博 Hiroshi ASANUMA	スマートマテリアル, 知的材料・構造システム, 減災・サステナブル学, エンジニアリング・リベラルアーツ Smart Materials, Smart Materials and Structural Systems, Disaster Mitigation and Sustainable Engineering, Engineering Liberal Arts
	教授	△魯 云 Yun LU	新エネルギー材料, 環境材料, 先端機能材料, ナノ・複合材料, 粉末冶金 New Energy Materials, Environmental Materials, Advanced Functional Materials, Nano-composite Materials, Powder and Powder Metallurgy
	教授	森田 昇 Noboru MORITA	トライボロジー, 工作機械, 機械工作, 生産工学 Tribology, Machine Tools, Manufacturing Process, Production Engineering
	教授	中本 剛 Takeshi NAKAMOTO	機械要素, マイクロ工学 Machine Element, Micro Engineering
	教授	比田井 洋史 Hirofumi HIDAI	レーザ工学, 精密科学, 加工物理学 Laser Processing, Precision Science, Physical Machining
	教授	劉 浩 Hao LIU Hiroshi RYU	バイオメカニクス, バイオミメティクス(生物模倣学), 計算力学, 羽ばた きロボット, 生物飛行, 生物遊泳, 循環器系マルチスケール・マルチフィ ジクスシミュレーション, 生体医工学, 生物規範工学 Biomechanics, Biomimetics, Computational mechanics, Flapping robots, Bioflight, Biological swimming, Multi-scale, multi-physics simulation in the cardiovascular system, Biomedical engineering, Bioinspired engineering
	教授	坪田 健一 Kenichi TSUBOTA	バイオメカニクス, 連続体力学, 微小循環, 血栓, 骨リモデリング, 細胞 運動, 機能的適応 Biomechanics, Continuum Mechanics, Microcirculation, Thrombus, Bone Remodeling, Cell Motion, Functional Adaptation
	教授	森吉 泰生 Yasuo MORIYOSHI	熱流体工学, 内燃機関, モデリング, 数値解析, レーザ計測診断 Thermofluids Engineering, Internal Combustion Engine, Modeling, Numerical Analysis, Laser Diagnostics
	教授	武居 昌宏 Masahiro TAKEI	混相流体, 可視化計測, 二相流, マイクロ流路, 人工心臓, プラント Multiphase flow, Visualization, Two Phase Flow, Micro Channel, Artificial Heart, Plant
	教授	田中 学 Gaku TANAKA	エネルギー貯蔵・輸送機器, 医用生体熱工学, バイオ流体工学 Energy Storage and Transfer Devices, Biomedical Thermosciences, Biofluid Mechanics
	准教授	糸井 貴臣 Takaomi ITOI	マグネシウム合金, 鉄アルミニド, 微細組織制御, ナノ解析, 機械的特 性 Magnesium alloy, Iron-aluminide, Microstructure control, Nano-characterization, Mechanical properties
准教授	山崎 泰広 Yasuhiro YAMAZAKI	破壊力学, 高温強度学, 界面強度 Fracture Mechanics, High Temperature Strength of Materials, Interface Strength	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Mechanical Engineering 機械工学	准教授	松坂 壮太 Souta MATSUSAKA	接合工学, 界面科学, 材料加工学 Materials Joining, Interface Science, Materials Processing
	准教授	並木 明夫 Akio NAMIKI	知能ロボット, ロボットビジョン, 高速ビジョン, マニピュレーション, ロボットハンド, 遠隔操作ロボット, ヒューマンロボットインタラクション Intelligent Robot, Robot Vision, High-speed Vision, Manipulation, Robot Hand, Teleoperated Robot, Human-robot Interaction
	准教授	菅原 路子 Michiko SUGAWARA	細胞バイオメカニクス, 細胞システム工学, 細胞・分子メカノバイオロ ジー Cellular biomechanics, Cellular systems engineering, Molecular and cellular mechanobiology
	准教授	窪山 達也 Tatsuya KUBOYAMA	熱流体工学, 内燃機関, 燃焼, モデリング, 数値解析, 計測 Thermo-fluid engineering, Internal combustion engine, Combustion, Modeling, Numerical simulation, Measurement
	准教授	太田 匡則 Masanori OTA	熱流体力学, 伝熱工学, 圧縮性流体, 高速空気力学, 衝撃波, 可視化計測 Thermal Fluid Dynamics, Heat Transfer, Compressible Flow, High-Speed Flow, Shock Waves, Visualization
Medical Engineering 医工学	教授	羽石 秀昭※ Hideaki HANEISHI	医用画像の統合的利用法, CT, MRI, PET等の画像処理, カラー・分光情 報の医療応用 Processing and synthesis of medical images such as CT, MRI, PET and optical images. Medical application of color and spectral information.
	教授	山口 匡※ Tadashi YAMAGUCHI	医用超音波, 生体の各種特性計測, 波動情報処理, メディカルイメージン グ Medical Ultrasound, Bioinstrumentation, Wave Theory, Medical Imaging
	教授	兪 文偉※ Wenwei YU	生体制御, 生体工学, 医用ロボット, 福祉工学 (リハビリテーション工学 を含む), 人工知能 Human Motor Control, Biomedical Engineering, Medical Robotics, Assistive technology (including rehabilitation engineering), Artificial Intelligence
	教授	中口 俊哉※ Toshiya NAKAGUCHI	医療支援システム, VR医療トレーニングシステム, 医用画像処理, 生体 計測 Computer-Assisted Medicine, Virtual Reality-based Training System in Medicine, Medical Image Processing, Biological Measurement
	教授	中川 誠司※ Seiji NAKAGAWA	感覚・知覚情報処理, 脳機能イメージング, 福祉機器開発, サウンドデザ イン, ブレイン・マシン・インターフェース Sensation/perception information processing, brain function imaging, welfare device, sound design, brain-machine interface
	准教授	齊藤 一幸※ Kazuyuki SAITO	電磁波工学, マイクロ波の医療応用, 電磁波数値シミュレーション Engineering of electromagnetic wave, Medical applications of microwave, Numerical calculation of electromagnetic wave
	准教授	菅 幹生※ Mikio SUGA	医用画像処理, 生体医工学, MRI, PET, 粘弾性計測 Medical image processing, biomedical engineering, MRI, PET, viscoelasticity measurement
	准教授	高橋 応明※ Masaharu TAKAHASHI	人体と電磁波, 環境電磁工学, 小形アンテナ, Body Area Network Interaction between human body and electromagnetic waves, Electromagnetic Compatibility, Small Antenna, Body Area Network
准教授	中村 亮一※ Ryoichi NAKAMURA	コンピュータ外科学, 手術ロボット, 手術ナビゲーション, 手術ワークフ ロー・技能解析 Computer Aided Surgery, Surgical Robot, Surgical Navigation, Surgical Workflow Analysis and Skill Assessment	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
Electrical and Electronic Engineering 電気電子工学	教授	劉 康志 Kang-Zhi LIU	システム制御工学, 制御理論, スマートグリッド, 電力システム, 制御応用 System control, Control theory, Smart grid, Power system, Control applications
	教授	佐藤 之彦 Yukihiko SATO	パワーエレクトロニクス, 電気機器, モータ制御, 電力システム制御, 再生可能エネルギー Power electronics, Electric machinery, Motor control, Power system control, Renewable energy
	准教授	残間 忠直 Tadanao ZANMA	システム制御, ハイブリッドシステム制御, 予測制御, メカトロニクス制御, パワーエレクトロニクス System control, Hybrid system control, Predictive control, Mechatronics control, Power electronics
	准教授	早乙女 英夫 Hideo SAOTOME	磁気応用, 磁気アクチュエータ, フェライト, パワエレ, DC/DCコンバータ Applied Magnetics, Magnetic Actuator, Ferrite, Power Electronics, DC-DC Converter
	教授	◎鷹野 敏明 Toshiki TAKANO	電波科学, 電磁波計測・応用, 計測システム開発, 微弱電波受信, 高感度ミリ波レーダ Radio science, Radio measurement and application, Development of faint signal receiving technics, High-sensitivity millimeter-wave radar
	教授	石谷 善博 Yoshihiro ISHITANI	半導体光物性, 半導体光デバイス, フォノンダイナミクス制御, テラヘルツ波, 量子物性, 窒化物半導体 PhotoPhysics of semiconductors, Optoelectronic semiconductor devices, Phonon dynamics control, THz-frequency wave, Quantum properties of solids, Nitride semiconductors
	教授	◎工藤 一浩 Kazuhiro KUDO	有機半導体, 有機トランジスタ, 超薄膜物性, 半導体デバイス, 分子素子 Organic semiconductor, Organic transistor, Functional ultra-thin film, Semiconductor device, Molecular device
	准教授	森田 健 Ken MORITA	超高速分光計測, 極限スピン物性, テラヘルツ波工学, 非線形光学, 量子光学, 半導体光デバイス Ultrafast spectroscopy, Spin dynamics, Terahertz generation and spectroscopy, Nonlinear optics, Quantum optics, Semiconductor optical device
	准教授	酒井 正俊 Masatoshi SAKAI	有機エレクトロニクス, 有機半導体, 電荷移動錯体, 結晶成長, 配向制御, 分子ナノデバイス, フレキシブルエレクトロニクス Organic electronics, Organic semiconductor, Charge transfer complex, Crystal growth, Crystal orientation, Molecular nanodevice, Flexible electronics
	教授	○橋本 研也 Ken-ya HASHIMOTO	超音波工学, 弾性波素子, 高周波電子回路, 圧電薄膜, 微細加工, 光プローブ, 弾性波センサ Ultrasonics, Acoustic wave devices, Radio frequency electronics, Piezoelectric thin films, Micro-machining, Optical probe, Acoustic sensors
	教授	安 昌俊 Chang-Jun AHN	通信理論, MIMO通信システム, RF回路理論, ソフトウェア無線機, コグニティブ無線 Communication theory, MIMO system, RF circuit theory, Software defined radio (SDR), Cognitive radio
	教授	小塚 成一 Seiichi KOAKUTSU	計算機工学, VLSIレイアウトCAD, 確率的最適化, 進化・学習システム Computer engineering, VLSI layout CAD, Stochastic optimization, Evolutionary systems, Learning systems
教授	伊藤 智義 Tomoyoshi ITO	計算機科学, 高速計算, ホログラフィ, 3次元映像 Computer science, High-performance computing, Holography, Three-dimensional imaging	

コース Department	職名 Title	氏名 Name	専門分野・キーワード Keywords in Research Field
電気電子工学 Electrical and Electronic Engineering	准教授	大森 達也 Tatsuya OMORI	弾性波デバイス, 電子回路, 高周波回路, 光ファイバセンサ, ワイヤレスセンサ SAW/BAW devices, Electronic circuits, RF circuits, Optical fiber sensors, Wireless sensors
	准教授	下馬場 朋禄 Tomoyoshi SHIMOBABA	ホログラフィ, 波動光学, 計算機工学, 三次元画像処理・センシング Holography, Wave optics, Computer engineering, Three-dimensional image processing and sensing
	助教	角江 崇 Takashi KAKUE	ホログラフィ, 3次元計測, 3次元映像, 高速度イメージング, 高速計算 Holography, Three-dimensional measurement, Three-dimensional display, High- speed imaging, High-performance computing

※はフロンティア医工学センター所属

Those faculty members with mark ※ belong to Center for Frontier Medical Engineering.

